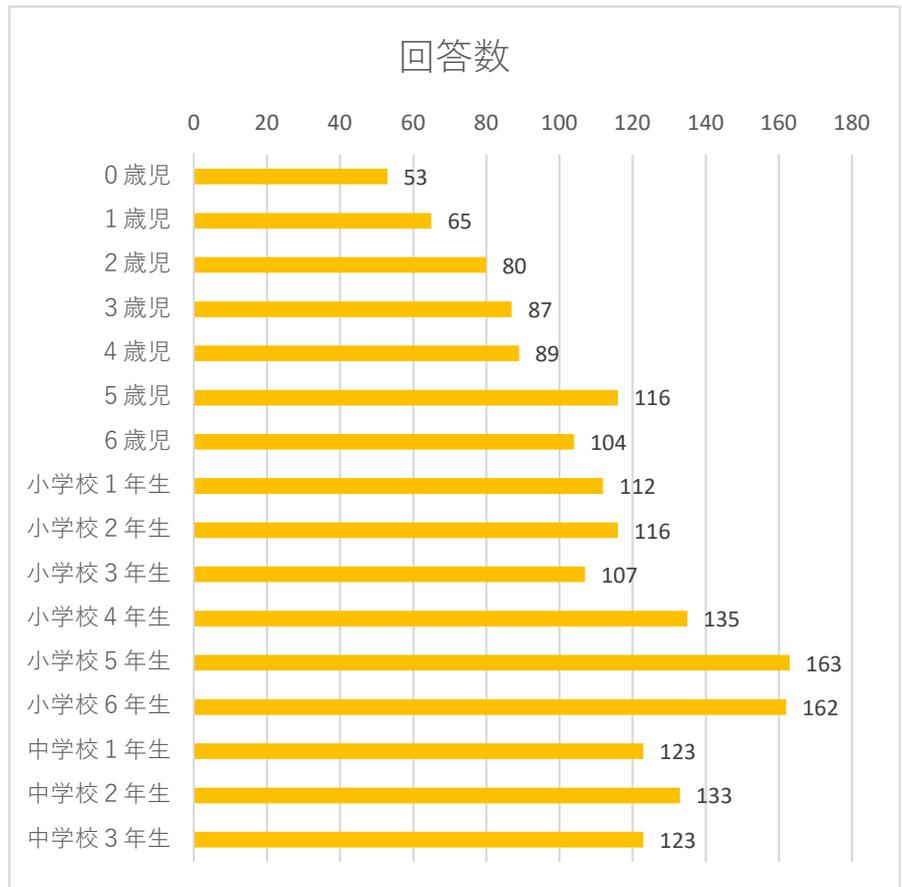


○保護者用

◎ あなたのお子様の学年等全てに、チェックしてください。

図 1

	回答数
0歳児	53
1歳児	65
2歳児	80
3歳児	87
4歳児	89
5歳児	116
6歳児	104
小学校1年生	112
小学校2年生	116
小学校3年生	107
小学校4年生	135
小学校5年生	163
小学校6年生	162
中学校1年生	123
中学校2年生	133
中学校3年生	123
計	1,768



◎ お子様が在籍する学校又は入学予定の学校をお答えください。

図 2 - 1

	回答数
加津佐小学校	40
野田小学校	27
口之津小学校	73
南有馬小学校	86
有馬小学校	44
西有家小学校	112
有家小学校	115
堂崎小学校	43
布津小学校	70
飯野小学校	15
深江小学校（本校）	54
深江小学校馬場分校	20
深江小学校諏訪分校	9
小林小学校	29
大野木場小学校	38
計	775

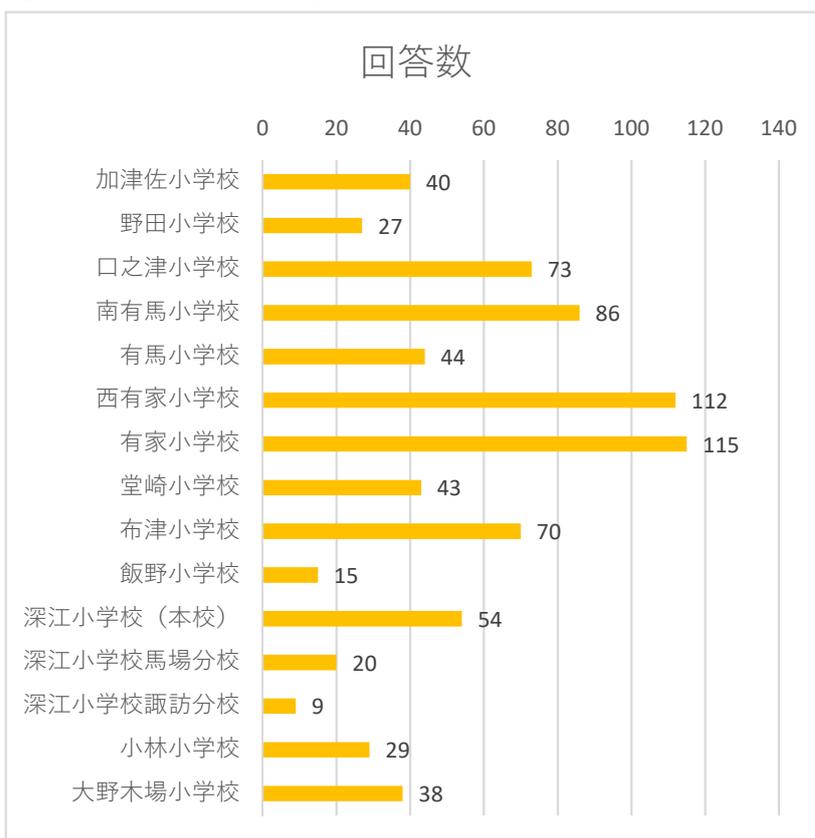
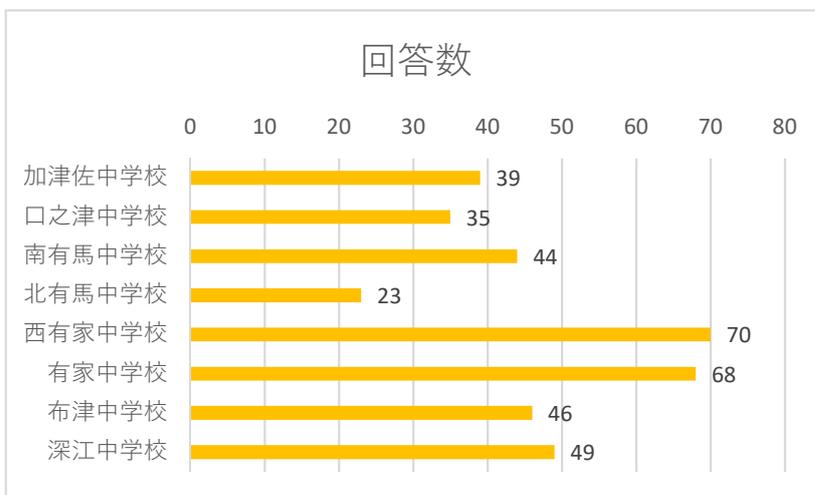


図 2 - 2

	回答数
加津佐中学校	39
口之津中学校	35
南有馬中学校	44
北有馬中学校	23
西有家中学校	70
有家中学校	68
布津中学校	46
深江中学校	49
計	374



【問1】 国において、小学校の1つの学年は、1学年当たり2～3学級（1学校当たり12～18学級）を標準としていますが、1学年あたりは何学級が適当だと考えますか。

	1学級	2学級	3学級	4学級以上	合計
未就学児無	80	320	103	12	515
未就学児有	55	246	73	7	381
保護者 合計	135	566	176	19	896

図3-1

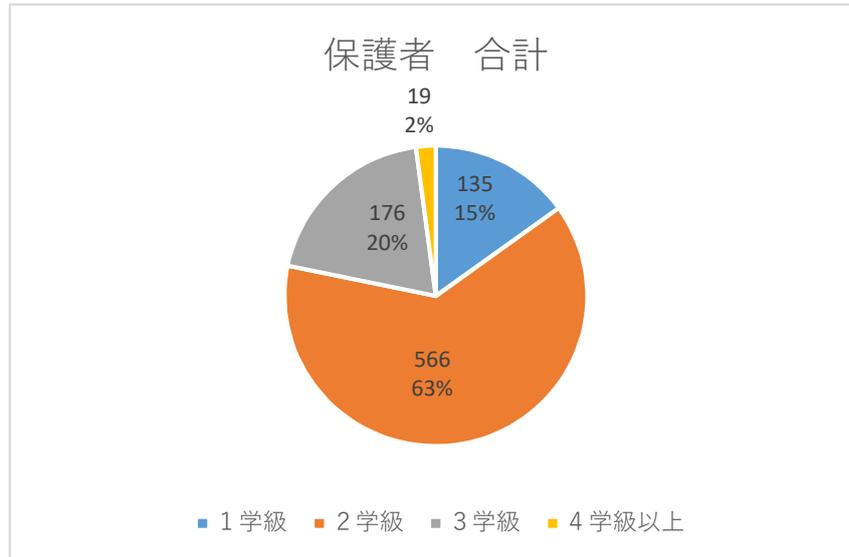


図3-2

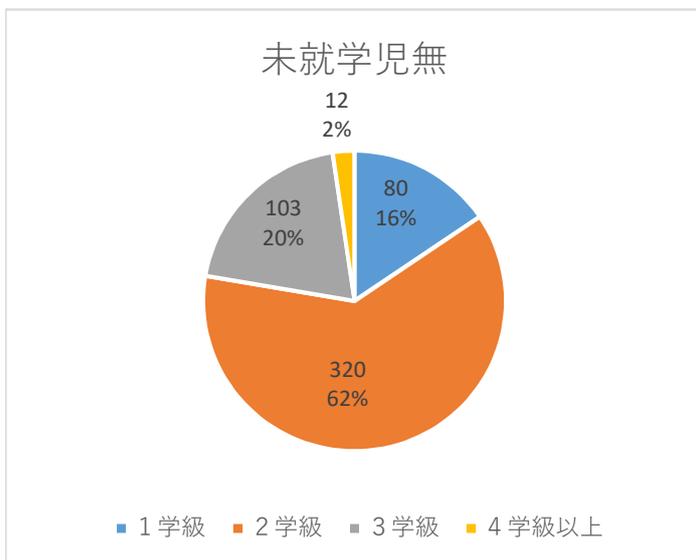
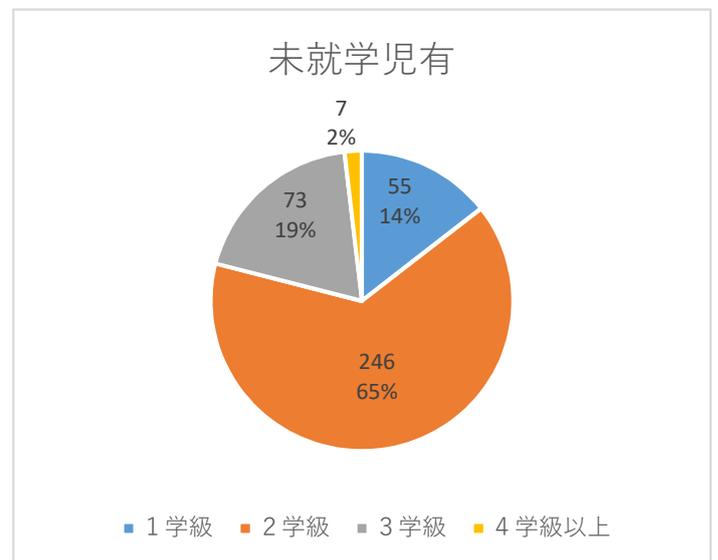


図3-3



※図3-1のとおり、保護者全体では、63%が「2学級」が良いと考えており、続いて、「3学級」（20%）、「1学級」（15%）の順である。

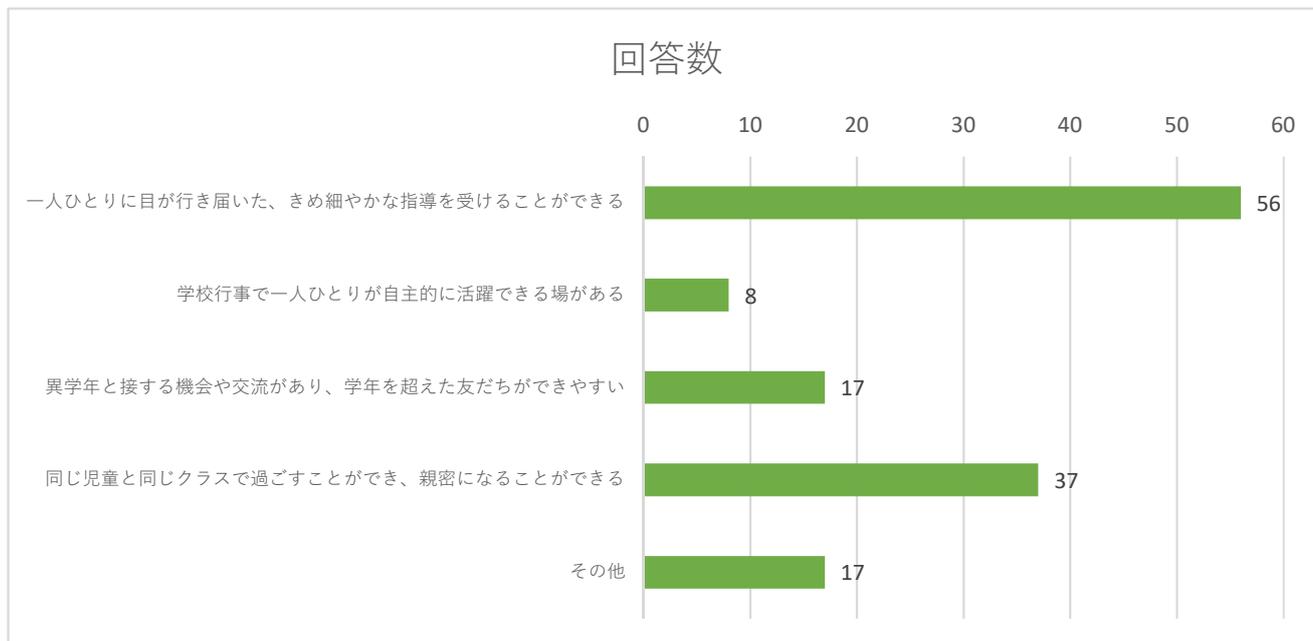
各学校毎の集計を行い、学校規模との関係进行分析する必要があると思われる。

図3-2、図3-3のとおり、未就学児無の保護者の84%、未就学児有の保護者の86%が「2学級」以上が良いと考えおり、大きな差はない。

【問1-1】 問1で1学年当たり「1学級」と答えられた方は、そう考える理由をお答えください。

内容	回答数
一人ひとりに目が行き届いた、きめ細やかな指導を受けることができる	56
学校行事で一人ひとりが自主的に活躍できる場がある	8
異学年と接する機会や交流があり、学年を超えた友だちがしやすい	17
同じ児童と同じクラスで過ごすことができ、親密になることができる	37
その他	17
合計	135

図3-4



※図3-4のとおり、「一人ひとりに目が行き届いた、きめ細やかな指導を受けることができる」(56)が一番多く、続いて、「同じ児童と同じクラスで過ごすことができ、親密になることができる」(37)、「異学年と接する機会や交流があり、学年を超えた友だちがしやすい」(17)の順となっている。

※その他の回答

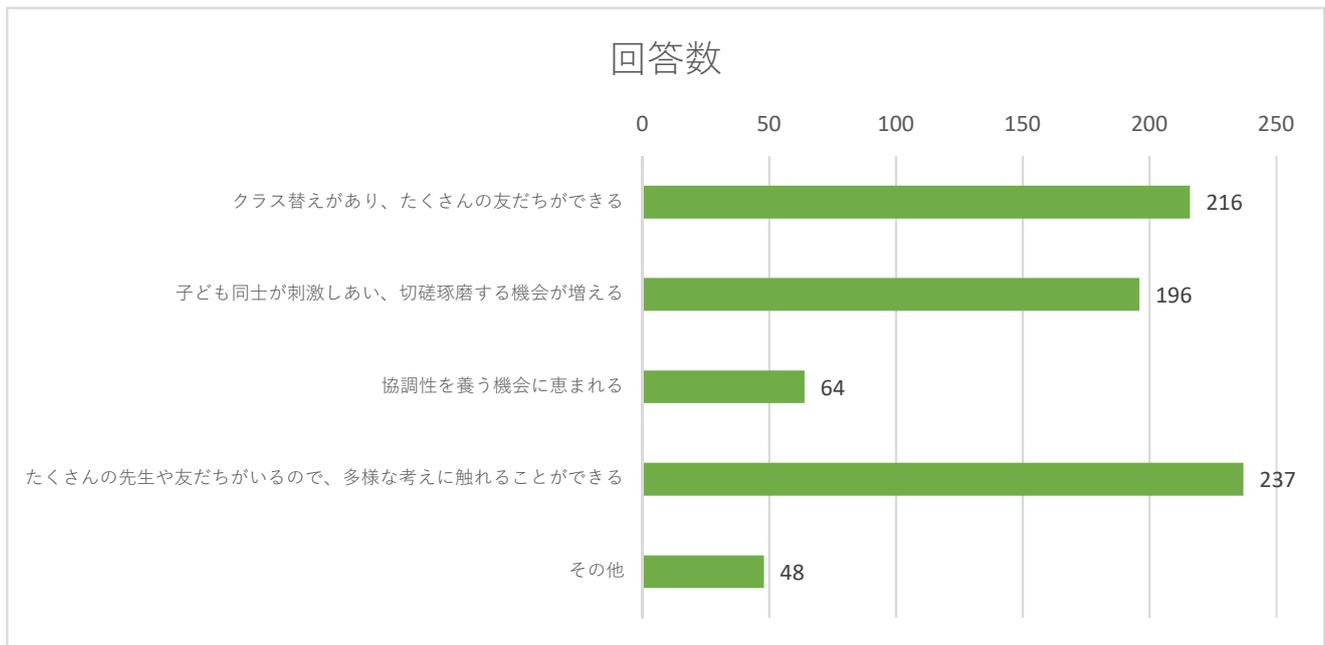
2学級以上を実現するために学校の統廃合が進むと困るから。
クラスの数にとられるのではなく、そこにいる子ども達にどのような関わりができるかが大事なので、クラスの数で合併を進めるのはどうかなと思う。
多い方が集団で出来ることが多くていいとは思うけど、少なくともやれることを考えたりしてやっていけばいいとおもうのであまりこだわらない
少人数でゆっくり過ごせそうな気がします。
少子化の上、教員数の減少もある中で無理に学級数を増やす必要も無いかと思いますが。
クラス替え等で、毎年悩まないといけないので、1学級がよい。
今現在の生徒数に対して2クラス以上は不必要
現時点で複式学級に所属しているので、最低一学年一学級が好ましいのではないかと思ったため。
子どもの人数によって必要学級は違うと思う。

教員を三人以上割り当てして負担を減らす。
人数が少ないので、1学級で十分だと思います
児童数が減ってきており1学級しかできない。
人数が少ないため、これ以上分けたらかわいそう。
現実に人数が少なく、それしか無理だから
子どもの人数が少ないから1学級にしかならないと思います。
南島原市の現実的質問でないため、1学級とし書けない。1学級以上と書きたいところ。
人数が少ない為

【問1 - 2】 問1で1学年当たり2学級以上の学級を選ばれた方は、そう考える理由をお答えください。

内容	回答数
クラス替えがあり、たくさんの友だちができる	216
子ども同士が刺激しあい、切磋琢磨する機会が増える	196
協調性を養う機会に恵まれる	64
たくさんの先生や友だちがいるので、多様な考えに触れることができる	237
その他	48
合計	761

図 3 - 5



※図 3 - 5 のとおり、「たくさんの先生や友だちがいるので、多様な考えに触れることができる」(237)が一番多く、続いて、「クラス替えがあり、たくさんの友だちができる」(216)、「子ども同士が刺激しあい、切磋琢磨する機会が増える」(196)の順となっている。

※その他の回答

人数に応じて 増やせばいいと思います。最初から決めつけなくてもいいと思います。これから先子供も数や世帯数がへると思いますが 少人数の教育はいいと思います。
人数が30人で1クラスだとすると、まとまりもなく授業の進み方に遅れが出る。2クラスに分けて、少人数で勉強した方が良く思う。
できるだけ少人数制にしたほうが良く思うから
学級に人が多すぎないほうが、仲良くしたり、協力したり学習に集中できるから。
子のトラブルでクラスを分ける場合、2クラスでは不自然
先生の手や目が足りてない
1学年2～3学級の生徒総数の基準が明確されていない為、どの回答にも根拠が生まれないのではないかと思います
1学級あたりの人数によるが、1学級の人数が多すぎると先生が目のとどきにくくなる。
人数に対して教室が狭すぎる
合わない子がいても、クラス替えで離れられる可能性があるから
多ければ多い方がいいが、無理に一カ所に集める必要はない、
全部の学年ではないんですが、有小4年生は特に対応が難しい親と子どもが多いので、固まらないように振り分けられた方が対応が、しやすいのではないかと思います。
一人一人に目が行き届き、個々の成長を見守ってもらえるから。
クラス替えがあることでお友達が増えることも良いことですが、お友達関係でうまくいかなかった時にもクラス替えがあるとリセット出来て良いのかなと思います。
先生が目が行き届くから。以前、上の子がギリギリ2学級になれない人数で教室でもぎゅうぎゅうで、いじめにあいました。結局それも見逃されてしまい親としては悔しい思いをしました。
単学級、複学級どちらにもメリット・デメリットがあると思(過剰競争、派閥など)どちらでも良いと思うが、2学級がそのバランスがとれると思ったから。
ずっと同じクラスメイトでは人間関係につまずいた時にきつい
人間関係を変えられる方がいい。スクールカーストが出来ないようにしたい
少集団で学ぶ。多い人数だと、子供の学習が…又、教える側も目が届くと思う。
クラス替えがある時に、いじめがあった時に別のクラスにするなどの対応もできそうだと思う。人数が多い方が、たくさんを経験できる
人数によると思うが、目が行き届く人数が良い。
学級を増やした方が1クラスにおける人数が増えなくてすむから。1クラスに人数が多いと、勉強に集中できないのではないかな。
クラス替えもあり、色々な事を体験できそうだなと思ったから。
仲良くも悪くもクラスが人クラスだと変化がなく、苦痛な子には辛いと思う。変化がある方がいいと思う。
苦手とする子がいた時、クラスが別になると不登校にもなりにくいのではと思う。
先生と子どもたちが密な信頼関係を築くためには、学級数は多い方がいい。また、学校を安心安全な場にするために、家庭教育との連携が必須であることから、1クラス児童数✕2と考えると、せいぜい20人前後が妥当と考えるため。
生徒の人数によると思う、各教科を理解別で3段階くらいに分け指導すれば成績が全体的に向上すると思う

多くも無く少なくも無く妥当だと思います。
少人数になると、先生が一人一人の子供と向き合えるような気がします。
友達との間で上下関係ができてしまった場合、子どもがしんどい思いをする。子ども同士で、合う合わないはあるから、先生の裁量でクラス替えをしてもらうのは、必要なことだと思う。
お互いが合わない子とのトラブルを減らすことができる
子供同士のトラブルがあってもクラス替えなどの対応ができる
人数的に1学級なら、一人ひとりに目が行き渡らないと考えたから
生徒の人数に関わらず、学級を増やしてほしい。支援学級に入るにはいろいろな手続きがあり、簡単にすぐ支援学級に入れなかつたりする。通級は人数が多かつたり、支援学級に入るまではないが、少し支援が必要な子はそのまます通常学級に在籍して、支援を受けれずに困る子もいるから
何かあっても、1学級だと同じ状態が何年もつづく事もある為。的を外れかもしれませんが人数に関係なく、先生が大変だと思える学級の場合は、少人数でも2学級にするなど、できたらと思います。
この質問について まだよくわからない
大勢が同じクラスにいと、授業もスムーズに進まないから
子供がクラスに馴染めない場合多ければ多いほど逃げ場ができるが、田舎の学校ではそれが無い
少人数、少数のクラスになると、各学年でのPTAなど係の仕事など、共働きが多い中、負担が分散されて少しは軽減できる。
勉強が苦手なのでついていけない 少ない方が目が行き届く
小学校から1クラスだけだと中学校までずっと同じメンバーになるので、不仲やいじめがあったら学校に行けなくなるので、クラス替えがある方がいいと思う
1クラス当たりの人数が少ない方が先生の指導や関わりが届きそうだから
一人の先生に対して生徒の数は20人くらいがいいと思っています。子供の学校は一学年に40~50人程度なので2~3クラスくらいあると先生の目も行き届くかなと思います。
1クラスあたりの人数が少ない方が手厚く教育を受けられるから
少子化で子どもの人数が減っているので学級を増やすのは難題だと思いますが、少人数クラスでタスクに取り組む際に先生が一人一人に接する時間が増えるので、基礎学力の定着がしやすいかなと思います。

【問2】 国において、中学校の1つの学年は、1学年当たり2～3学級（1学校当たり12～18学級）を標準としていますが、1学年あたりは何学級が適当だと考えますか。

	1学級	2学級	3学級	4学級以上	合計
未就学児無	41	205	204	65	515
未就学児有	32	129	166	54	381
保護者 合計	73	334	370	119	896

図4-1

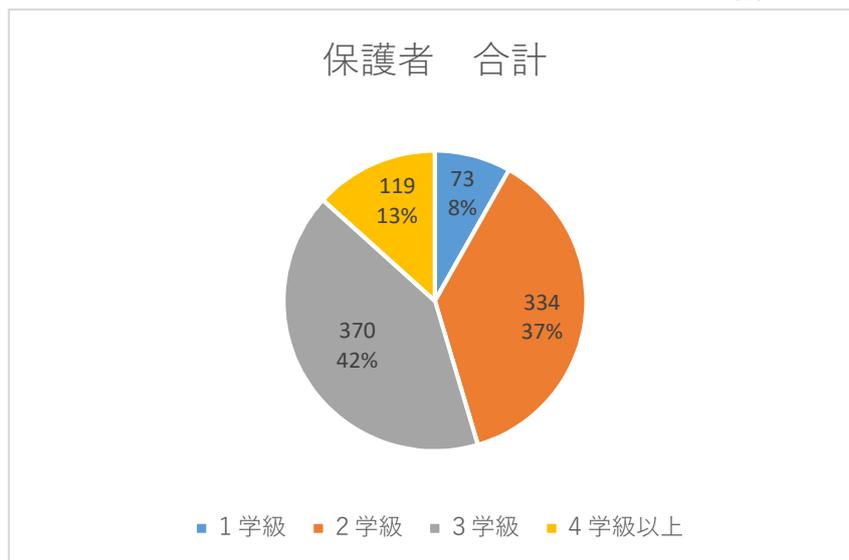


図4-2

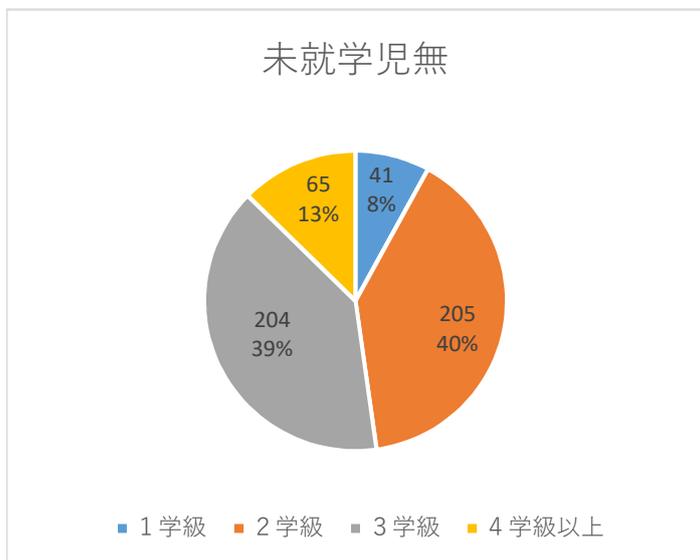
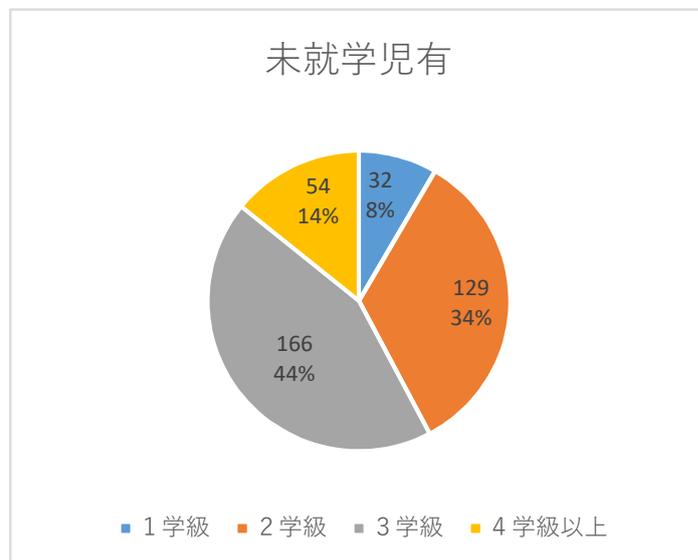


図4-3



※図4-1のとおり、保護者全体では、42%が「3学級」が良いと考えており、続いて、「2学級」（37%）、「4学級以上」（13%）の順である。

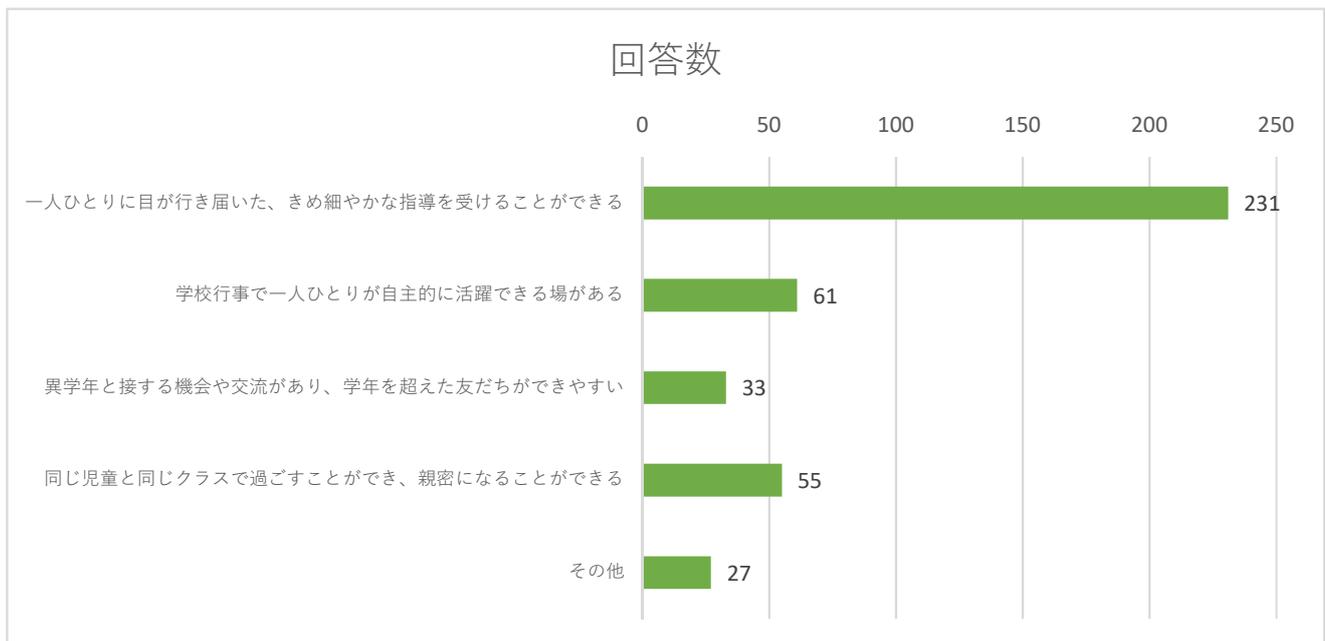
「3学級」以上が良いと考える保護者の割合が小学校（22%）と比べ、中学校（55%）と高い割合となっている。

図4-2、図4-3のとおり、未就学児無の保護者、未就学児有の保護者共に92%が「2学級」以上が良いと考えている。

【問2－1】 問2で1学年当たり「1学級」または「2学級」と答えられた方は、そう考える理由をお答えください。

内容	回答数
一人ひとりに目が行き届いた、きめ細やかな指導を受けることができる	231
学校行事で一人ひとりが自主的に活躍できる場がある	61
異学年と接する機会や交流があり、学年を超えた友だちがしやすい	33
同じ児童と同じクラスで過ごすことができ、親密になることができる	55
その他	27
合計	407

図4－4



※図4－4のとおり、「一人ひとりに目が行き届いた、きめ細やかな指導を受けることができる」(231)が一番多く、続いて、「学校行事で一人ひとりが自主的に活躍できる場がある」(61)「同じ児童と同じクラスで過ごすことができ、親密になることができる」(55)の順となっている。

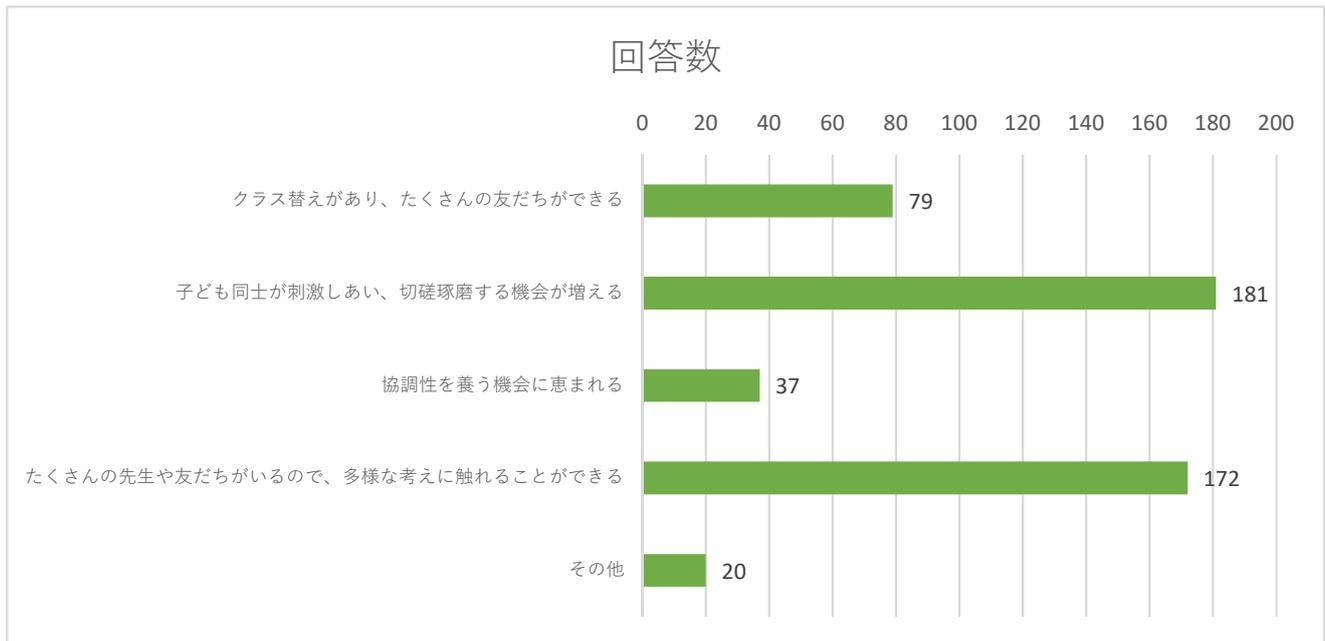
※その他の回答

<p>小学校と同様 中学校は もっと少なく感じると思いますが 今の子供たちには 少人数クラスのほうが 肌に合ってると思います。先生方も30人を1人で見るとより 15人を1人のほうが 1人1人に向き合えると思うからです。今の子供もそうですが 今の先生方も自分達が子供頃と違うからこそ今の子供達に合わせることも 必要だと思うからです。</p>
<p>子どもの人数が少ないから1学級にしかならないと思います。</p>
<p>例えばと言う過程でクラスの数2クラスとしましたが、別に1クラスでもいいと考えます。中学校でさすがに一学年5人以下だと合併が必要かなとは感じますが、できる限り旧町に1つは学校があ</p>
<p>学級数に関係なく、1年生から3年生までが自由に行き来したり、交流できるような学びの場を作っていただきたいです。</p>
<p>クラスが多いと学年のまとまりが薄く感じる</p>
<p>児童数が少ないので2～3学級に分ける必要は無いと思う。1学級でも充分、指導が行き届く児童数だと思う。</p>
<p>問い1と同じ</p>
<p>2学級以上と書きたいところ。南島原市の10年後を現実的にとらえると、中学校の統合は難しい。</p>
<p>5と同じ</p>
<p>先程述べた様に、小学校では、小集団で勉強して、中学校～は、集団で良いかな。又、生徒数が少ない</p>
<p>増やしたくても布津町では2学級が限界だから。遠くに通学するのは負担になる。</p>
<p>問1に同じ。</p>
<p>少子化の上、教員数減少もある中で、無理に学級数を増やす必要も無いかと思うのですが。</p>
<p>小学校でも中学校でも、ずっと同じメンバーで過ごす事の良い面もあるとは思いますが、友達関係や何かしらあった時の心の逃げ道が無くなるのではないかと思うからです。</p>
<p>人数が少ないので、1学級で十分だと思います</p>
<p>児童数が減ってきており1学級しかできない。</p>
<p>1学級で3年間では勉学・交友関係でマンネリ化し、精神的な成長が望めない。 少数にはなるが、2学級あることでクラス替えが発生し、進級時に新たな発見・刺激を得ることができ心身ともに成長が望める。</p>
<p>生徒の数が少なくなっているから2学級でいいと思う</p>
<p>子供同士のトラブルがあってもクラス替えなどの対応ができる</p>
<p>特になし</p>
<p>あまり学校が遠いのも、大変だと思いました。</p>
<p>子供が少ないから</p>
<p>人の数が、少なれば少ない学級になる事は仕方がないことだと思う。</p>
<p>人数によって違うと思うので、よくわかりません。</p>
<p>問1-1とおなじ</p>
<p>一学級でもいいから学校を残して欲しい</p>
<p>思春期の期間にもなるし、特に人間関係が難しいので、同じクラスがのぞましい。環境の変化で、メンバーだけは変わらないところは、安心出来る点にもつながってると感じる。</p>

【問2-2】 問2で1学年当たり3学級以上の学級を選ばれた方は、そう考える理由をお答えください。

内容	回答数
クラス替えがあり、たくさんの友だちができる	79
子ども同士が刺激しあい、切磋琢磨する機会が増える	181
協調性を養う機会に恵まれる	37
たくさんの先生や友だちがいるので、多様な考えに触れることができる	172
その他	20
合計	489

図4-5



※図4-5のとおり、「子ども同士が刺激しあい、切磋琢磨する機会が増える」(181)が一番多く、「たくさんの先生や友だちがいるので、多様な考えに触れることができる」(172)続いて、「クラス替えがあり、たくさんの友だちができる」(79)、の順となっている。

※その他の回答

出来るだけ少人数制のほうが良いと思うから
設問5と同じ
同上
経費を考えての合理化
いくつかの小学校が合わさることで、さらに新たな関係ができるので、小学校の時のクラス数より多いほうが良いかなと思います。
きめ細やかな指導
問1-2と同じ
多様性を学ぶ機会をつくりたい
[5]の回答と同じ
5と同じ。家庭教育との連携が必要になってくるため。

特になし 2
問5の答えと同じ
今の子供の人数とかよくわからないので、よくわかりません。
多ければ多いほど選択ができるとおもうので
生徒数減少により、部活動に支障が出ているから
中学校になると勉強内容も難しくなるので、少人数で教えてもらえる方が、学力向上につながるのではないかと思う
人口減に伴う一人当たりの教育資本を上げるべき
ひと学年の人数がわからないが、小学校よりは多いだろうし、2～3学級くらいでは、と考えると為小学と同じ考えです。

【問3】 今後、小学校の統合が必要と考えますか。

	必要			どちらかという必要			必要なし			回答計
	未就学児無	未就学児有	計	未就学児無	未就学児有	計	未就学児無	未就学児有	計	
加津佐地区	18	23	41	23	12	35	9	1	10	86
口之津地区	8	7	15	23	16	39	21	9	30	84
南有馬地区	18	15	33	27	14	41	17	13	30	104
北有馬地区	14	9	23	16	4	20	4	3	7	50
西有家地区	14	11	25	34	27	61	28	27	55	141
有家地区	21	35	56	44	22	66	41	16	57	179
布津地区	21	18	39	21	21	42	11	11	22	103
深江地区	14	24	38	33	24	57	35	19	54	149
計	128	142	270	221	140	361	166	99	265	896

図5-1

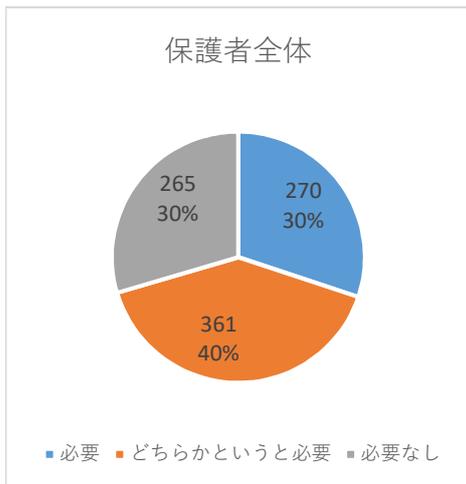


図5-2

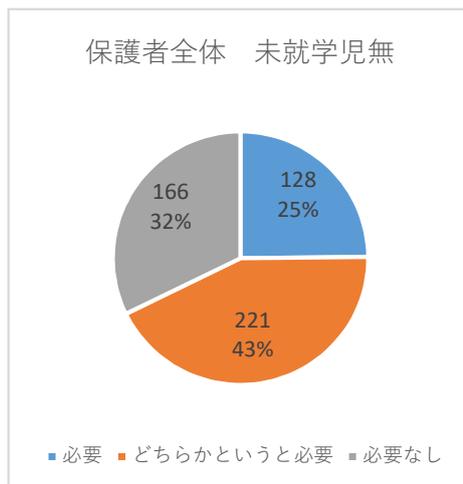
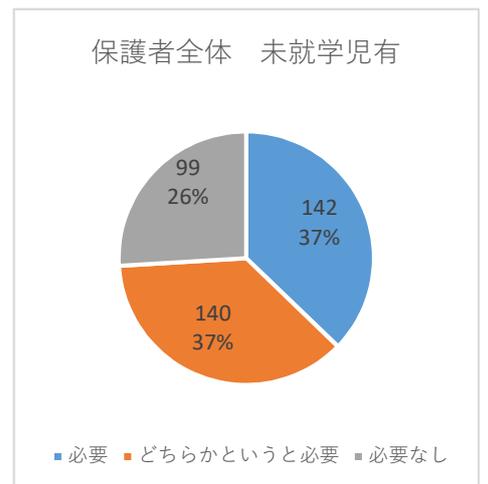
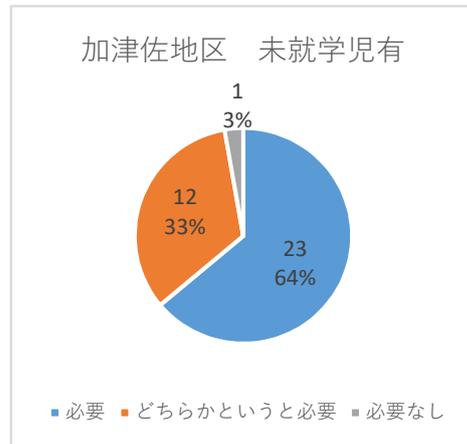
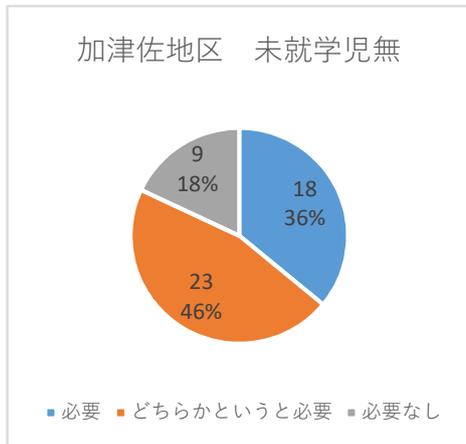
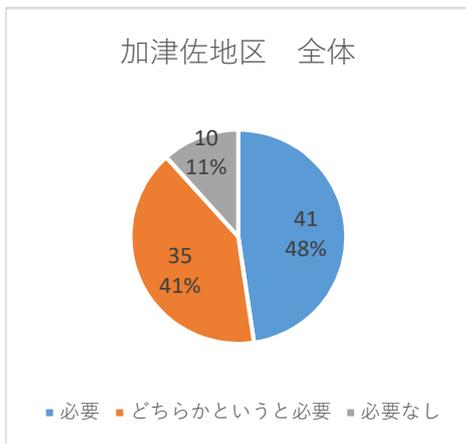


図5-3



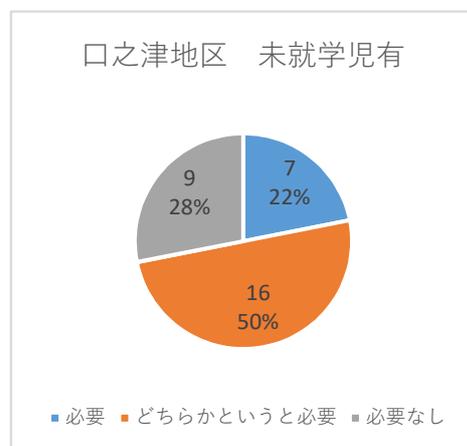
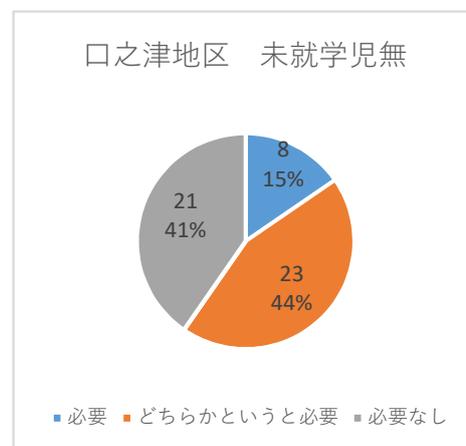
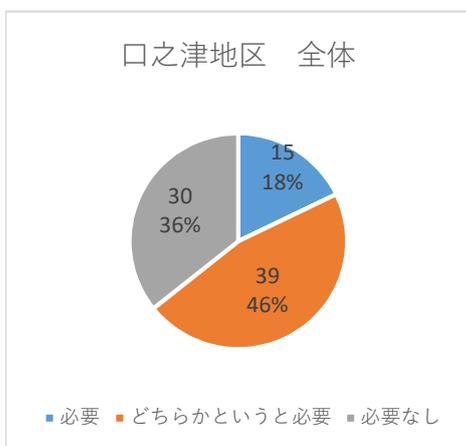
※図5-1のとおり、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が70%、「必要なし」が30%と保護者の約7割が小学校の統合が必要と考えている。

図5-2、図5-3のとおり、未就学児無、未就学児有の保護者についても同様の割合である。
以下、各地区毎の分析参照



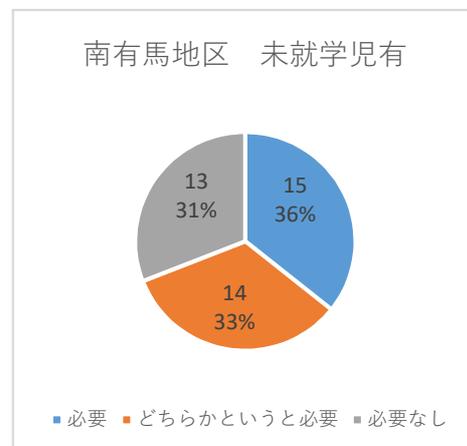
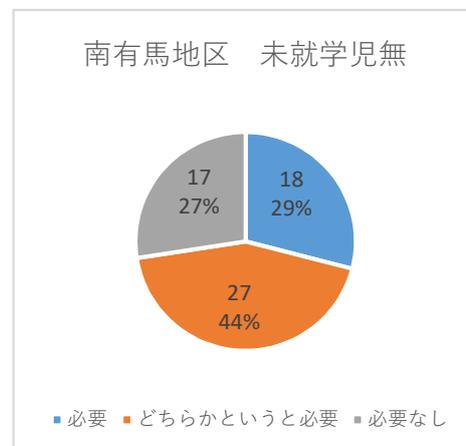
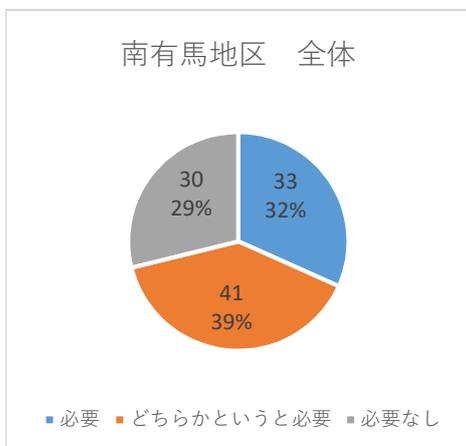
※加津佐地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が89%、「必要なし」が11%と保護者の約9割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（82%）と比べ、未就学児有の保護者（97%）の方がより高い割合となっている。



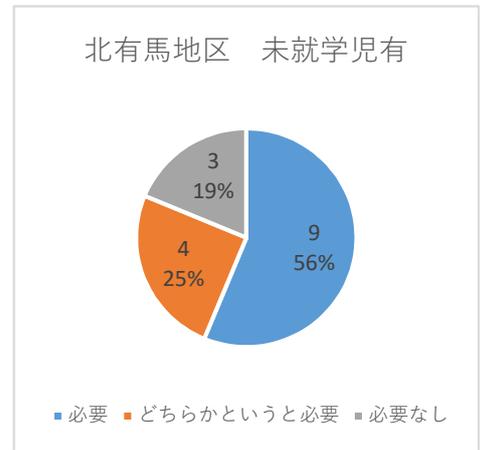
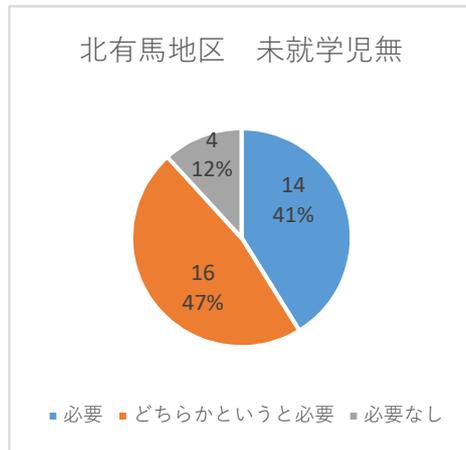
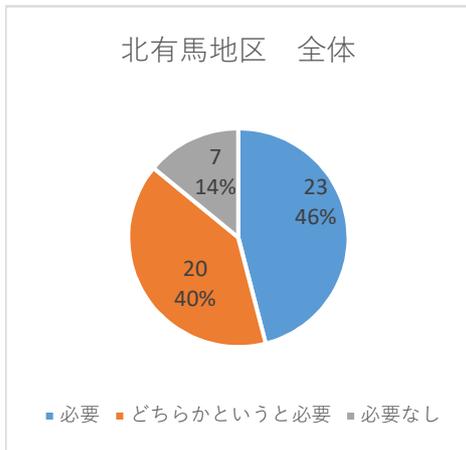
※口之津地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が64%、「必要なし」が36%と保護者の約6割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（59%）と比べ、未就学児有の保護者（72%）の方がより高い割合となっている。



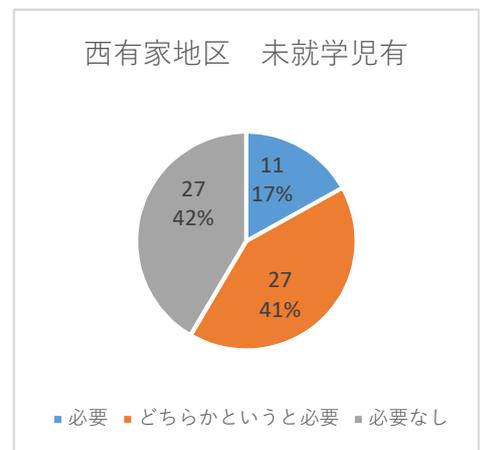
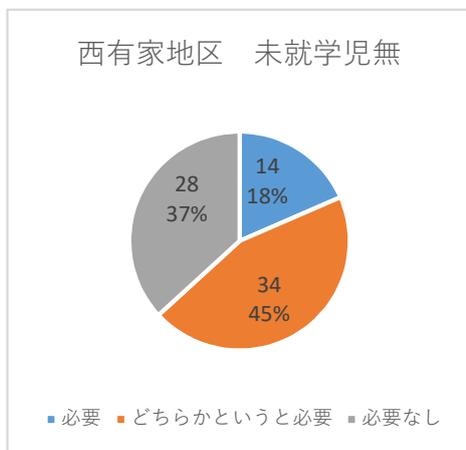
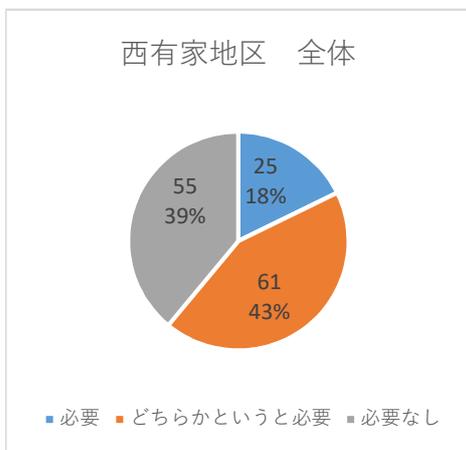
※南有馬地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が71%、「必要なし」が29%と保護者の約7割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（73%）と比べ、未就学児有の保護者（69%）の方が若干ではあるが、低い割合となっている。



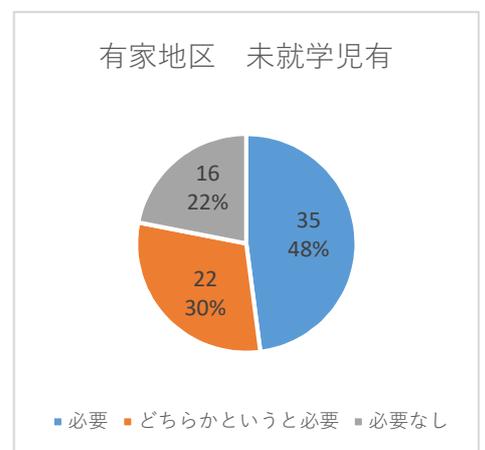
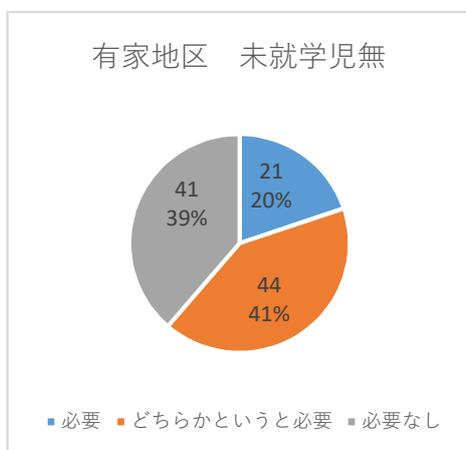
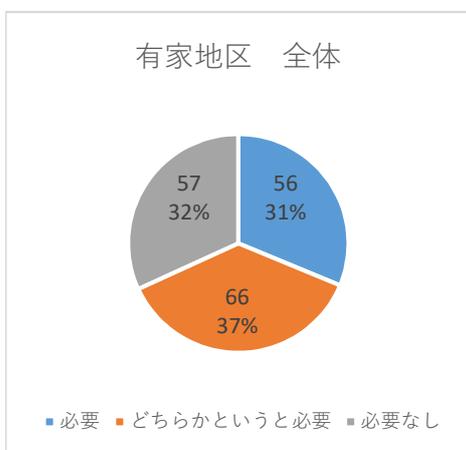
※北有馬地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が86%、「必要なし」が14%と保護者の約9割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（87%）と比べ、未就学児有の保護者（81%）の方が若干ではあるが、低い割合となっている。



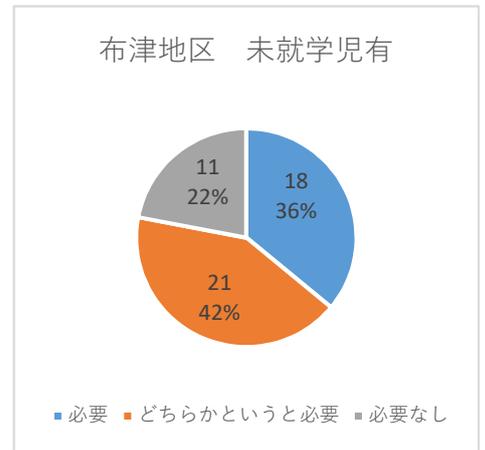
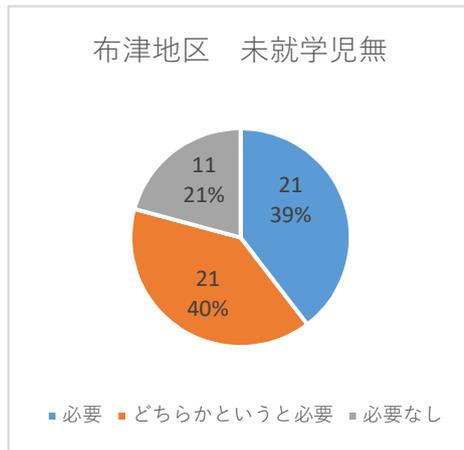
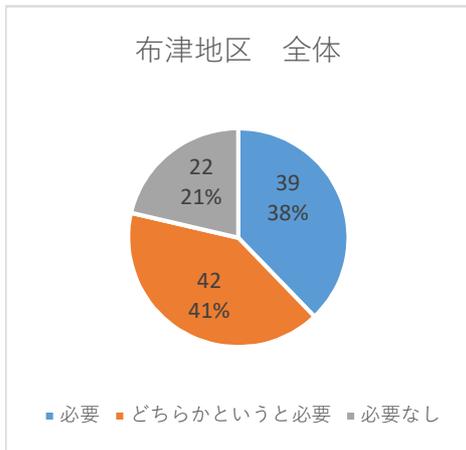
※西有家地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が61%、「必要なし」が39%と保護者の約6割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（63%）と比べ、未就学児有の保護者（58%）の方が若干ではあるが、低い割合となっている。



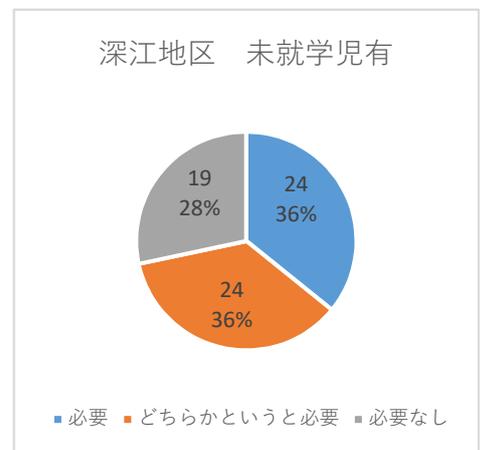
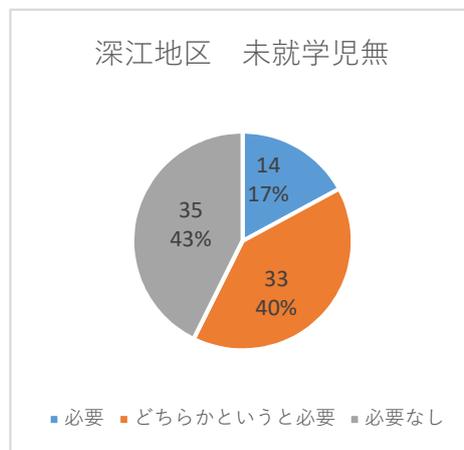
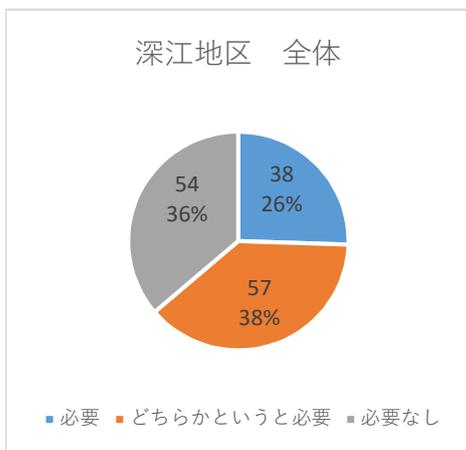
※有家地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が68%、「必要なし」が32%と保護者の約7割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（61%）と比べ、未就学児有の保護者（78%）の方がより高い割合となっている。



※布津地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が79%、「必要なし」が21%と保護者の約8割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（79%）と比べ、未就学児有の保護者（78%）も同様の割合となっている。



※深江地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が54%、「必要なし」が36%と保護者の6割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（57%）と比べ、未就学児有の保護者（72%）の方がより高い割合となっている。

※小学校の統合が必要と考える保護者が7割を超える地区は「加津佐地区」、「南有馬地区」、「北有馬地区」、「布津地区」であった。

他の地区も6割を超える結果であった。

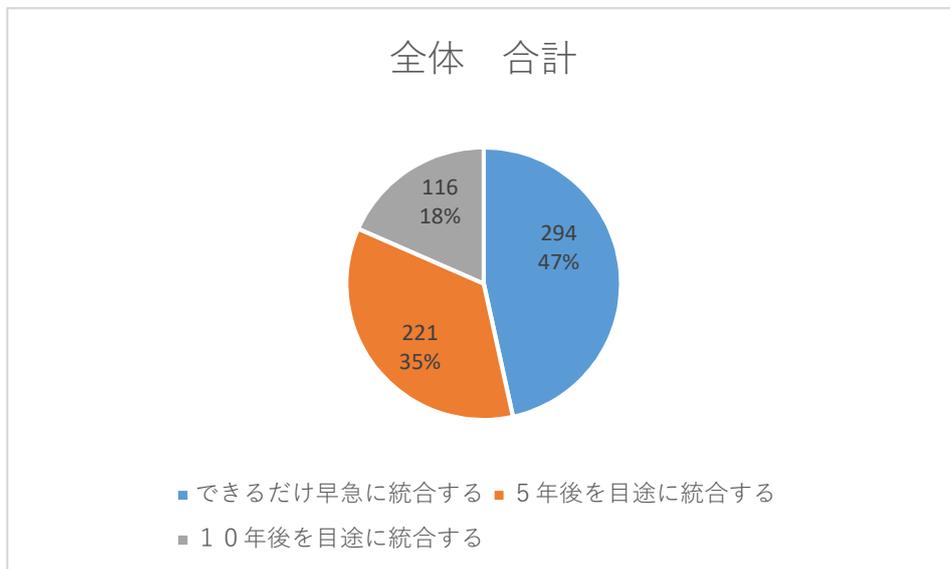
特に南部の地区の割合が高く、また、小学校を統合していない地区も比較的高い割合となった。

また、未就学児無の保護者と未就学児有の保護者を比較し、小学校の統合が必要と考える未就学児有の方が割合が多かった地区は「加津佐地区」、「口之津地区」、「有家地区」、「深江地区」であり、そのほかの地区は大きな差はなかった。

【問3-1】 問3で、「必要」、「どちらかという必要」を選ばれた方は統合の時期についてお答えください。

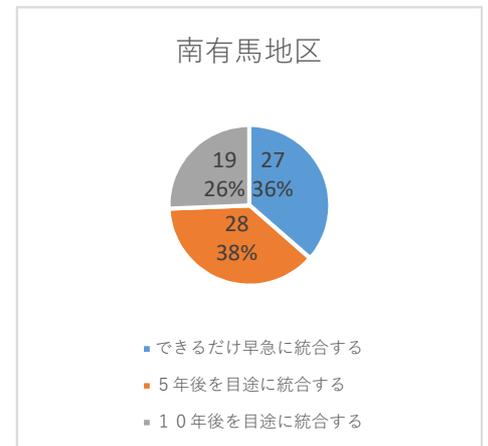
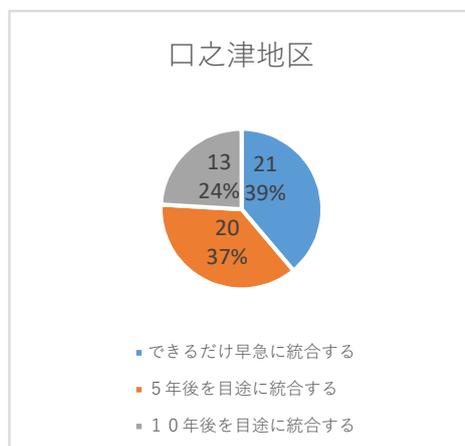
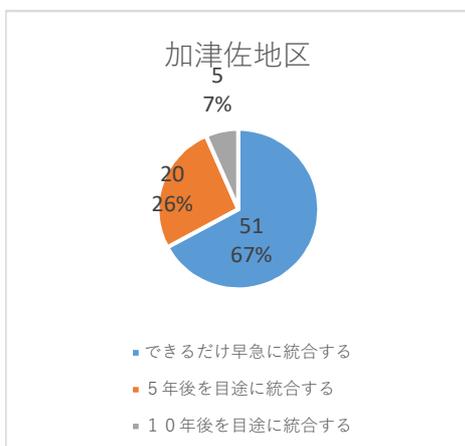
	できるだけ早急に統合する	5年後を目途に統合する	10年後を目途に統合する	計
加津佐地区	51	20	5	76
口之津地区	21	20	13	54
南有馬地区	27	28	19	74
北有馬地区	19	14	10	43
西有家地区	35	30	21	86
有家地区	56	46	20	122
布津地区	42	31	8	81
深江地区	43	32	20	95
計	294	221	116	631

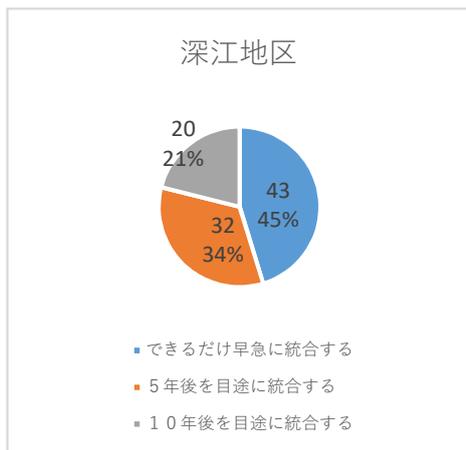
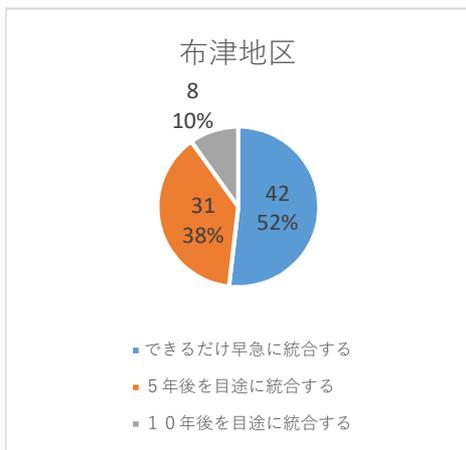
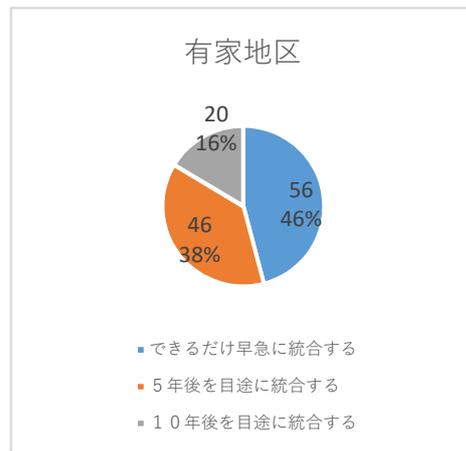
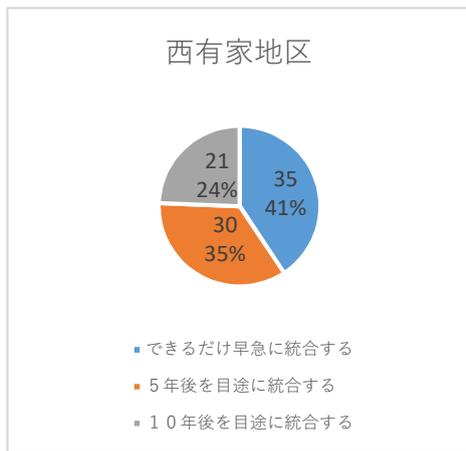
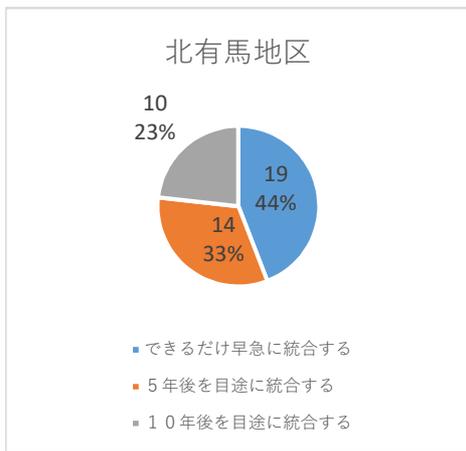
図5-4



※図5-4のとおり、統合が「必要」、「どちらかという必要」と考えている保護者全体で、「できるだけ早急に統合する」、「5年後を目途に統合する」の合計が82%となっており、統合について、喫緊の課題だと感じている保護者が多いと思われる。

以下、各地区毎の分析参照





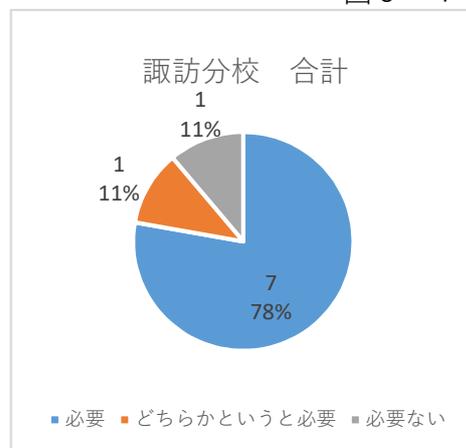
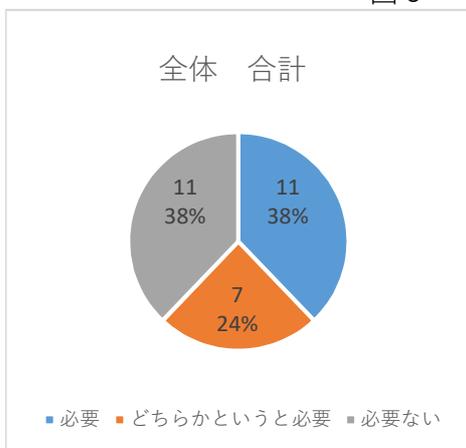
【問3-2】 深江小学校馬場分校、諏訪分校へ通学中の児童の保護者及び通学予定の保護者にお尋ねします。今後も分校は必要と考えますか。

	必要	どちらかという と必要	必要ない	計
馬場分校	4	6	10	20
諏訪分校	7	1	1	9
計	11	7	11	29

図5-5

図5-6

図5-7



※図5-5のとおり、保護者全体では、「必要」、「どちらかというと必要」の合計が62%、「必要なし」が38%と保護者の約6割が分校が必要と考えている。

図5-6、図5-7のとおり、馬場分校では、50%、諏訪分校では、89%の保護者が「必要」または「どちらかというと必要」と考えている。

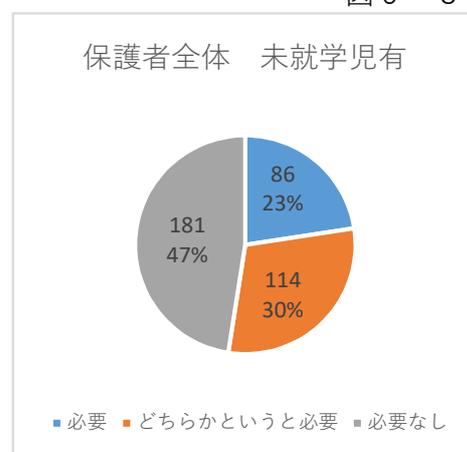
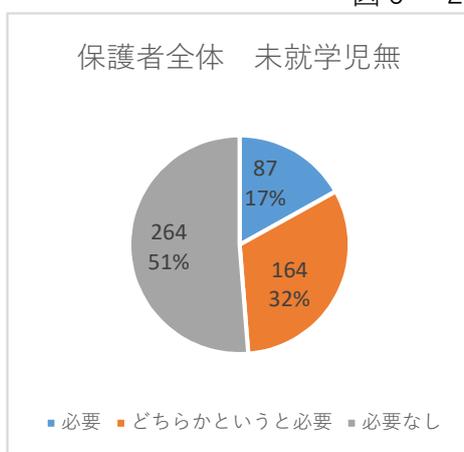
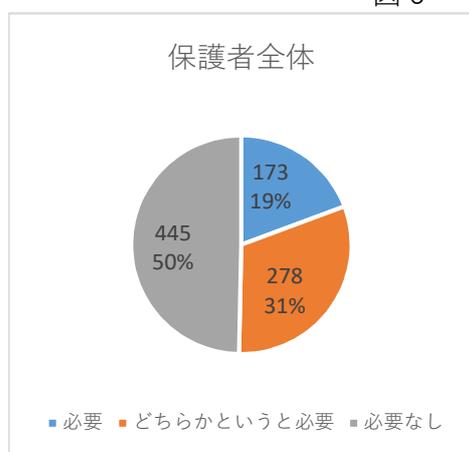
【問4】 今後、中学校の統合が必要と考えますか。

	必要			どちらかという必要			必要なし			回答計
	未就学児無	未就学児有	計	未就学児無	未就学児有	計	未就学児無	未就学児有	計	
加津佐地区	9	13	22	15	11	26	26	12	38	86
口之津地区	8	10	18	20	10	30	24	12	36	84
南有馬地区	14	14	28	31	12	43	17	16	33	104
北有馬地区	13	6	19	14	6	20	7	4	11	50
西有家地区	12	7	19	26	20	46	38	38	76	141
有家地区	15	20	35	25	19	44	66	34	100	179
布津地区	9	7	16	17	17	34	27	26	53	103
深江地区	7	9	16	16	19	35	59	39	98	149
計	87	86	173	164	114	278	264	181	445	896

図6-1

図6-2

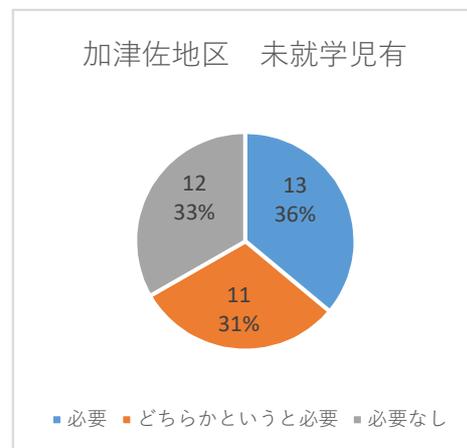
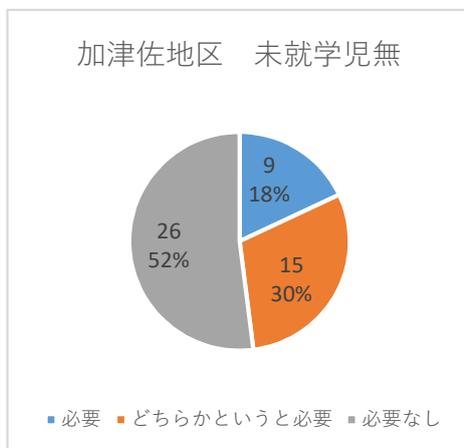
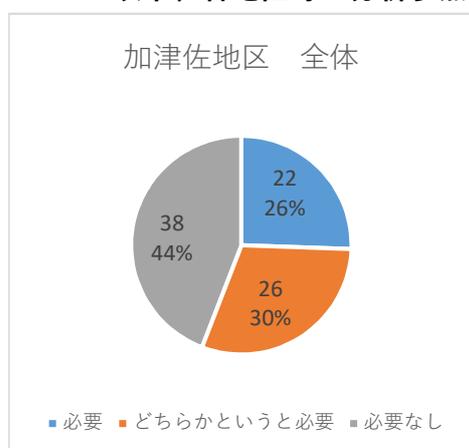
図6-3



※図6-1のとおり、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が50%、「必要なし」が50%と保護者の約5割が中学校の統合が必要と考えている。

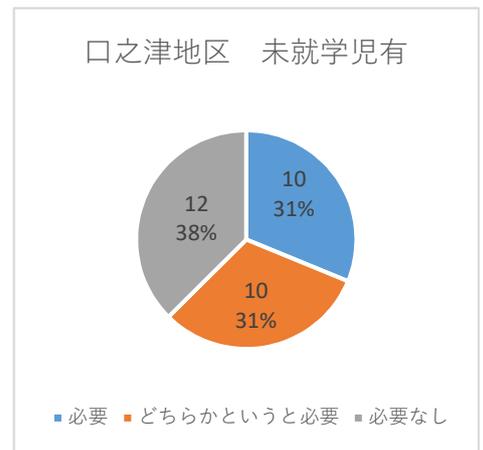
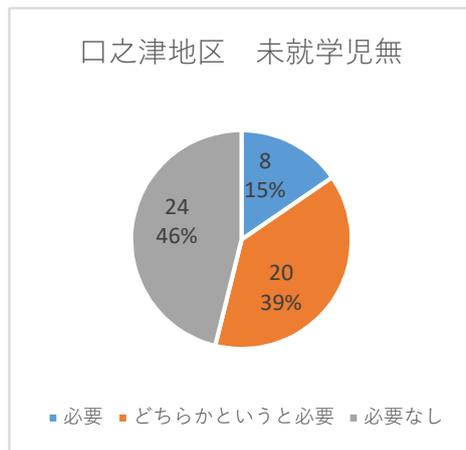
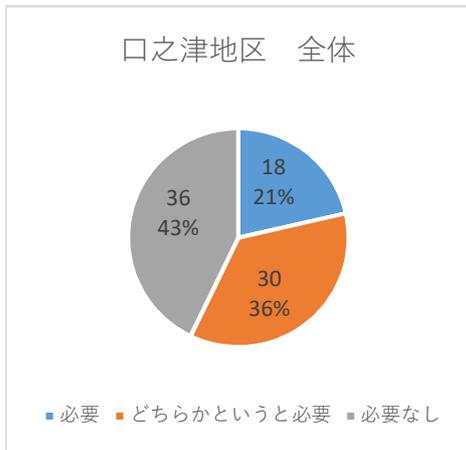
図6-2、図6-3のとおり、未就学児無、未就学児有の保護者についてもほぼ同じであるが、統合を「必要」と考える保護者が未就学児無（49%）と比べ、未就学児有（53%）が若干、多い割合となっている。

以下、各地区毎の分析参照



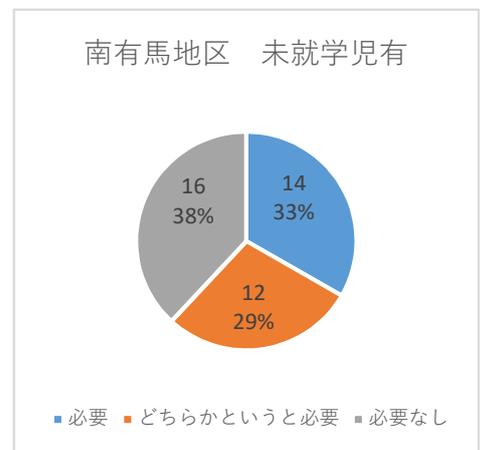
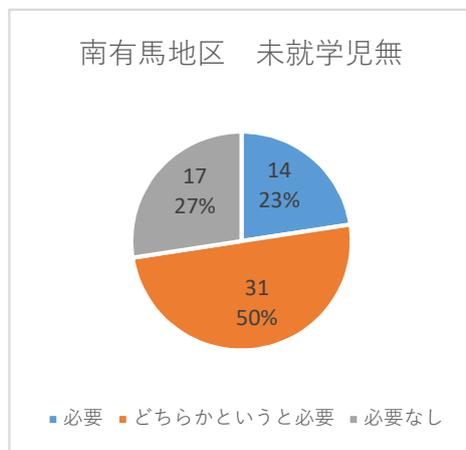
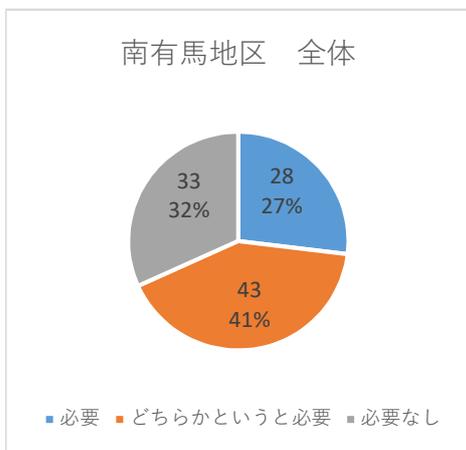
※加津佐地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が56%、「必要なし」が44%と保護者の約6割が中学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（48%）と比べ、未就学児有の保護者（66%）の方がより高い割合となっている。



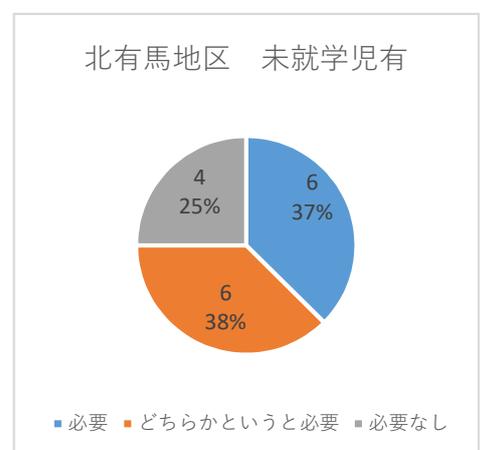
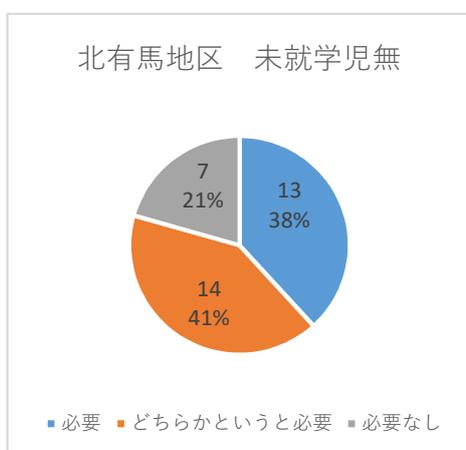
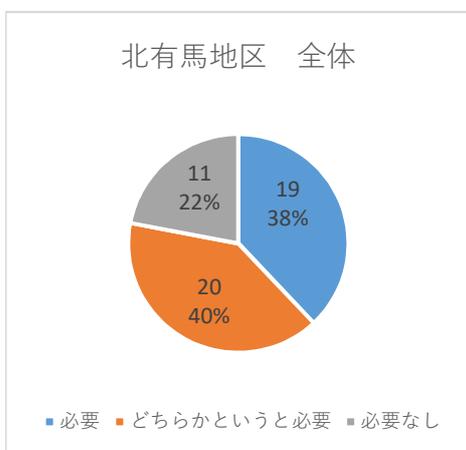
※口之津地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が57%、「必要なし」が43%と保護者の約6割が中学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（54%）と比べ、未就学児有の保護者（62%）の方がより高い割合となっている。



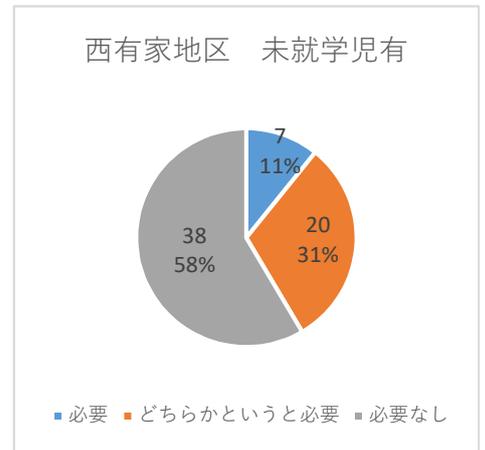
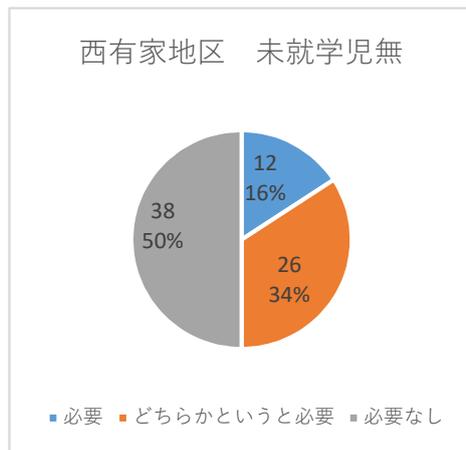
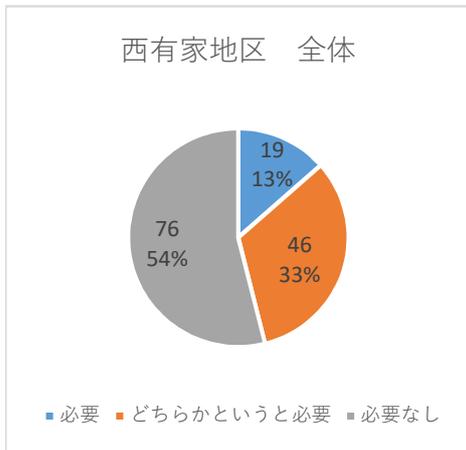
※南有馬地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が68%、「必要なし」が32%と保護者の約7割が中学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（73%）と比べ、未就学児有の保護者（62%）の方が、低い割合となっている。



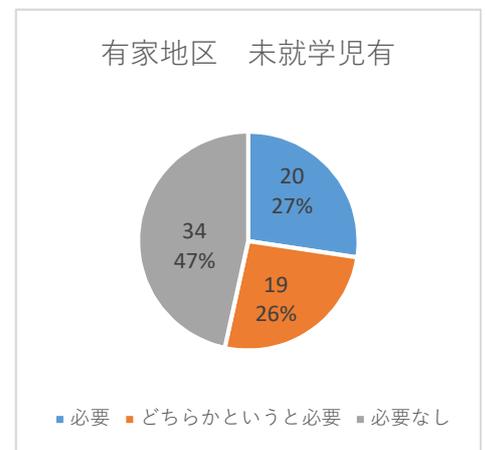
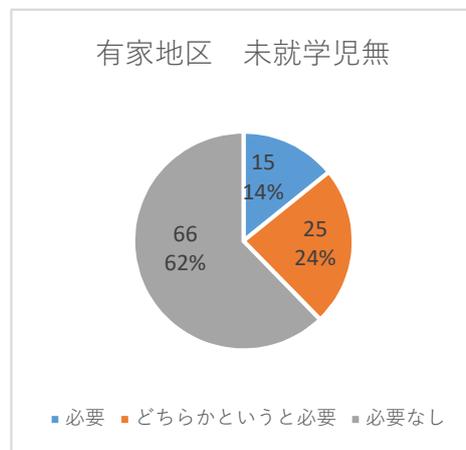
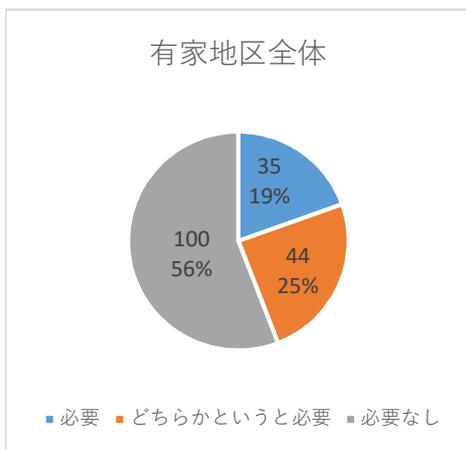
※北有馬地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が78%、「必要なし」が22%と保護者の約8割が中学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（79%）と比べ、未就学児有の保護者（75%）の方が若干ではあるが、低い割合となっている。



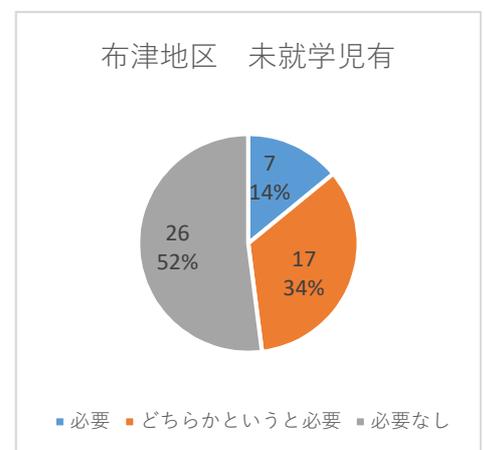
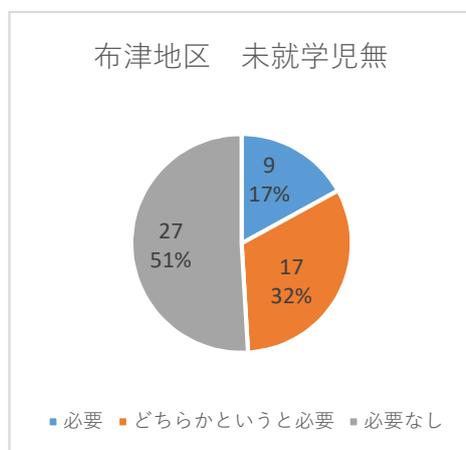
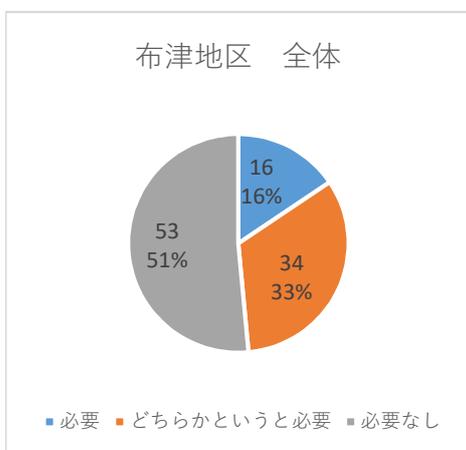
※西有家地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が46%、「必要なし」が54%と保護者の約4割が中学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（50%）と比べ、未就学児有の保護者（42%）の方が、低い割合となっている。



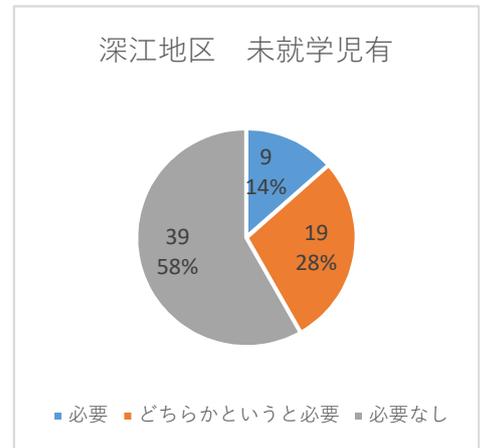
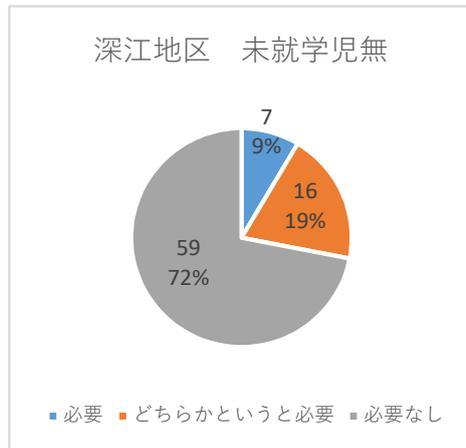
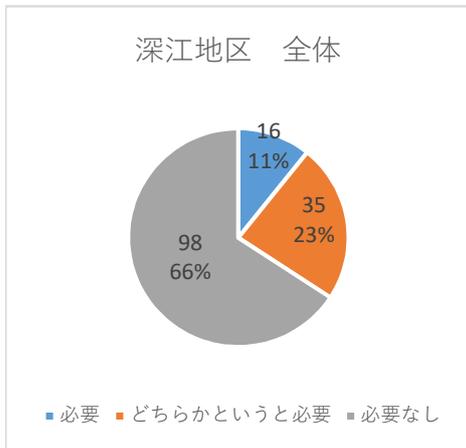
※有家地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が44%、「必要なし」が56%と保護者の約4割が中学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（38%）と比べ、未就学児有の保護者（53%）の方がより高い割合となっている。



※布津地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が49%、「必要なし」が51%と保護者の約5割が小学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（49%）と比べ、未就学児有の保護者（48%）も同様の割合となっている。



※深江地区においては、保護者全体では、「必要」、「どちらかという必要」の合計が34%、「必要なし」が66%と保護者の約3割が中学校の統合が必要と考えている。

未就学児無の保護者（28%）と比べ、未就学児有の保護者（42%）の方がより高い割合となっている。

※中学校の統合が必要と考える保護者が5割を超える地区は「加津佐地区」、「口之津地区」、「南有馬地区」、「北有馬地区」であった。

「深江地区」が3割、他の地区は4割を程度であった。

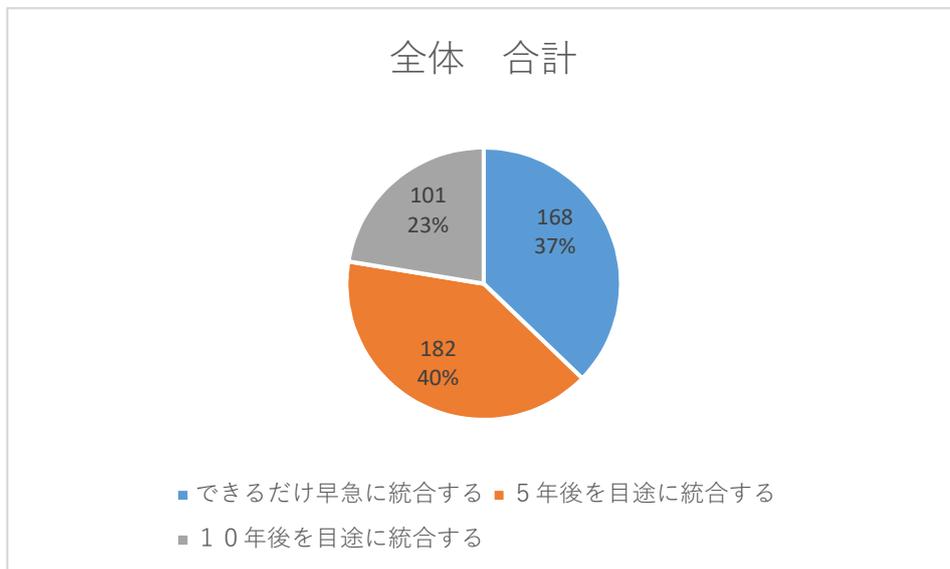
小学校の統合と比べ全体的に低い割合となったが、南部地区、特に「南有馬地区」、「北有馬地区」が高い割合となっている。

また、未就学児無の保護者と未就学児有の保護者を比較し、中学校の統合が必要と考える未就学児有の方が割合が多かった地区は「加津佐地区」、「口之津地区」、「有家地区」、「深江地区」であり、そのほかの地区は若干少ない結果となった。

【問4－1】 問4で、「必要」、「どちらかという必要」を選ばれた方は統合の時期についてお答えください。

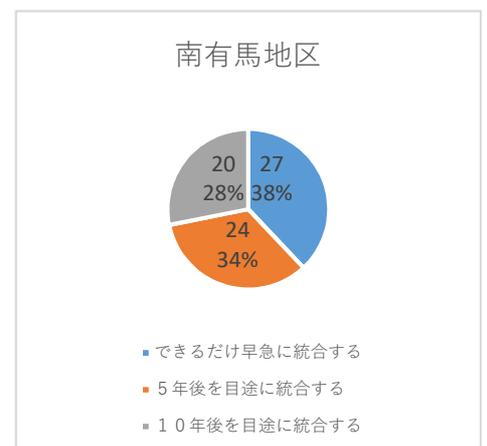
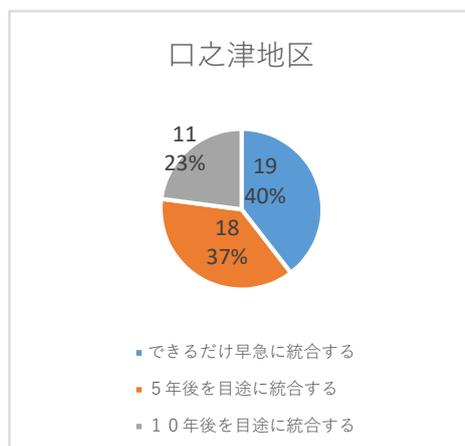
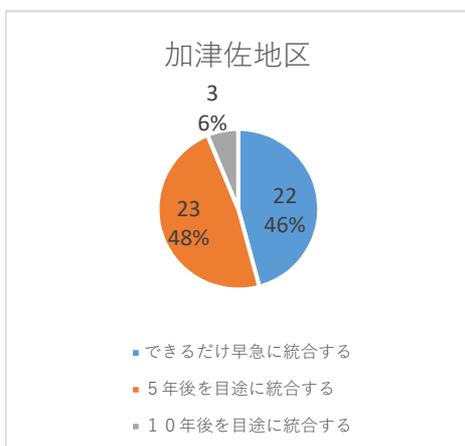
	できるだけ早急に統合する	5年後を目途に統合する	10年後を目途に統合する	計
加津佐地区	22	23	3	48
口之津地区	19	18	11	48
南有馬地区	27	24	20	71
北有馬地区	18	14	7	39
西有家地区	17	26	22	65
有家地区	28	36	15	79
布津地区	19	20	11	50
深江地区	18	21	12	51
計	168	182	101	451

図6－4

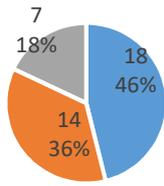


※図6－4のとおり、統合が「必要」、「どちらかという必要」と考えている保護者全体で、「できるだけ早急に統合する」、「5年後を目途に統合する」の合計が77%となっており、統合について、喫緊の課題だと感じている保護者が多いと思われる。

以下、各地区毎の分析参照

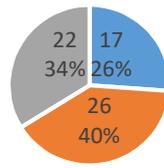


北有馬地区



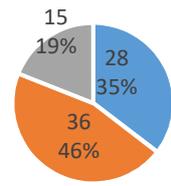
- できるだけ早急に統合する
- 5年後を目途に統合する
- 10年後を目途に統合する

西有家地区



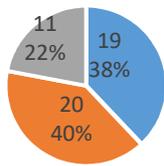
- できるだけ早急に統合する
- 5年後を目途に統合する
- 10年後を目途に統合する

有家地区



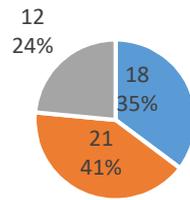
- できるだけ早急に統合する
- 5年後を目途に統合する
- 10年後を目途に統合する

布津地区



- できるだけ早急に統合する
- 5年後を目途に統合する
- 10年後を目途に統合する

深江地区



- できるだけ早急に統合する
- 5年後を目途に統合する
- 10年後を目途に統合する

【問5】 学校の適正規模・適正配置について、ご意見があればお書きください。

特になし 7

統合は適正だとは思わない
人数が少ないというだけで統合すれば良いというものでもない。
国の基準で地方の学校を適正配置しようとする、校区があまりにも広くなると共に、閉校となった地区の過疎化が一層進んでしまう。学校を核としたコミュニティーを大切にしてほしい。
統合を検討する前に少子化対策をもっと考えるべき。子育てしやすい市、町を目指すべきではないでしょうか？
やり方次第で統合をしなくても適正な規模や配置にできるのではないかと思う。
南島原市独自の考え方を全面に出して考えてほしい。国考え方といわゆる地方学校との状況は決って一致しないと思う。市独自の考え方が、必ず必要と考える。
小中学生の時期は近隣の児童や大人との触れ合いを大切にしたいと思うので、その環境のためには現在の規模が好ましいと考えます。
出来れば既存の学校で、有効活用してほしい。
複式学級にせざるを得ない場合を除いてなるべく今の状態を維持してほしい。
子ども達の事を最優先に考えて、取り組んでほしいと思います。
教師、児童が共に無理のない様にする事が望ましい。
人数が増えると色々な心配事があります。仕方ない事かもしれませんが…。
生徒八人に対して教員1人を望む。
どれぐらいが適正とはわからない
配置は生徒数が多い地域だからといって そちらにしようと考えないで欲しい 地域の雰囲気やいろいろな面で考えほしい
登下校は子供自ら出来る方が望ましいとおもう。
あまり遠くまでは通いたくないです。近くがいいです。
正直、規模についての重要性は分からないが、通学が遠くなるのは可哀想だと感じる。
規模も大切ではあるか、通学時間も考慮してほしい。
人口が減り教員配置など大変だと思うが、学校はある程度近くにあったが良いと思う
各町1校はあって欲しい。統合し学校が遠くなると保護者も大変
町に一つは必要。通学が不便で困るため。
まずは、町内の学校を統合して様子を見てほしい。中学は町ごとに人数のばらつきがあるため、少ない町から統合を進めると良いと思います。一度に大規模合併は負担がありすぎるのではないですか。
ある程度の集団規模は必要だと思いますが、広範囲から生徒を集め統合すると、子供達の地盤のコミュニティへの愛着や感心が薄れ、地域住民も、学校への関心が薄れ、子供産み育て人口を増やしていく事から遠ざかり、より良い教育からも遠ざかると思います。
学校が統合すると、子どもが地域にいないところが増えてしまいます。
子どもがいるから地域に活気があるのも事実です。
統合は必要と思いますが、正直、悩んでいます。

<p>役人の都合で統廃合しているような感じがする。</p> <p>統合すれば遠方になればなるほど通学にもリスクが出るし、親の負担も増すが、統合させる側としてそこは責任持たねばならない。</p>
<p>各町に中学校があった方が良いが、少子化なので統合するようになったら該当者の方の希望にそって統合する、統合しないを決めるようにするべきだと思います。</p>
<p>一人一人に目が行き届いた授業が出来るように少人数でクラスが多い方がいいと思う。また教員も生徒から質問しやすい環境を作っていたらありがたいです。</p>
<p>クラス替えがなくても協調性が育まれると思います。複数クラスだと、親も子もそれぞれにわがままに振る舞う人が増えると考えます。</p>
<p>分校の統合は仕方ないかと思われるが、今後町内の学校が統合することには反対である。</p>
<p>小学校が閉校して統合したら、子供が、「前の方が、良かったかも。」と、話しました。複式ではあったんですが、先生もすごく、一人ひとりの個性を分かって下さって、毎日楽しく学校に通ってました。</p>
<p>1クラスの人数が多すぎて授業参観等教室に保護者は入れず結局授業風景をみることができないの で見たいのに行く気になれない</p>
<p>だから 転校するしないってなれば 保護者はいいですけど 児童はすぐ仲良くなることはありません そのままがいいと思います</p>
<p>学校の勉強は、段々と難しくなっていると感じます。だからこそ、少人数制で、子どもの学習のつまづきを見逃してほしくないと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>近年、発達障害や経済的困窮家庭、心理的ケアが必要な児童が増えてきていると感じており、保護者のニーズも多様化し先生の負担も多くなっていると考え、1クラスの数を少なくし、複数級の設置を希望したい</p>
<p>1学年1クラスが本当に人数が少ない(10人に満たない)のが続くのであれば学校の統合も仕方ないのかもしれないけど、人数が多くなっても先生が1人1人をちゃんと見れないようにも思ってしまうので親としては心配してしまう。</p>
<p>一クラス25人以上になると、先生の目が行き届くか心配で、15人以下になると、追々人の多い所で活動出来るか心配になります。</p> <p>少なからうが、多からうが、子供がのびのび楽しく成長出来る環境が1番とも考えます。</p>
<p>統合したことによって、極度の大人数にならないようにしてほしい</p> <p>小学生のうちには少人数の方が生徒それぞれに目が行き届くと思います</p>
<p>少人数の学校は、それはそれで良い所もあると思うので、考えるのは難しいです。</p> <p>人口は減ってるが、南島原市全体で1つの学校になる必要はないと思います。人数が多過ぎると、先生の目が行き届かなくなりそう。</p>
<p>約1年後に一番上の子が小学生になりますが、今の保育園は少ない人数のクラスなので、先生との関わりや接する時間が一人一人に多く取れていると思います。</p> <p>小学生に上がると人数も増え、さらに勉強や集団生活の場面も増えてくると思うので、先生の目が行き届くのか不安があります。</p>
<p>先生たちには子どもの人数が少ないので、ちゃんと子どもたちに目が届くようにしてほしい。目が届くように先生の負担も減らすべきだと思う。</p>
<p>学年の学級数に関しては、人数にもよると思う。少ないのにたくさんのクラスを作るの必要はないと思う。多ければ分けてもいいと思うけど、分けてどうのこうのより、今ある現状で中身の充実を図って欲しい、</p>

少子化、教員不足等色々考えますと、理想としては寺子屋方式で、先生が少ない生徒を受け持ち、双方に負担のかかりにくい、風通しの良い学校運営が必要かと思います。

小学生しかいないので、中学校のことはよくわかりません。ちなみに1学級の人数は何人くらいを指すのでしょうか。
また、例えばですが、発達障害等の偏りがある弱い立場の子どもたちに対応できる先生の人数。いじめになる前に、子どもの声に気付いてくださる先生方の人数の配置の方が気になります。

新しい校舎を利用し、老朽化の進んだ校舎は使わない。
規模が拡大する際は通級、特別支援、不登校に関わるクラスなど、充実させて欲しい。また、教員に関しても専門の教員として欲しい。

学級の数はいくつでも問題ないと思うが、学級当たりの子供の数が少ないので、統合せざるを得ない時期がいずれ来るだろうと考える。各学校の全校生徒数も少ないので今後運動会や文化祭等、学校行事の縮小は子供達が可哀想であるので、その辺りに影響がないよう統合も良いかと思うが、それぞれの町の特色や、同じ町の友達との絆といった面では統合してほしくない思いもある。また、田舎で暮らす以上、小学校や中学校はなるべく自身が住む町であってほしい思いがあるため、統合となった場合に、どこの町を拠点とするかで賛成・反対の意見は変わってくる。

うちは私立中学校に通っています。
学力が高いところで勉強をしたいと本人が希望しました。
公立を見てると同じ人とはばかり固まってる感じがします。

中学校の統合を至急ご検討ください

児童生徒数の減少が、教育活動に支障をきたすので、小学校・中学校の統廃合をすべきだと思います。

今後、子どもの数も教員の数も減ることは確実なので、それに見合った対応は必須です。

人数がある程度集まれば色々な事ができま

子どもたちのよりよい教育環境を保つためにも統合を早く進めるべきだと思います。そのためにも地域の方の声も聞くことも大事ですが、行政が進めていかれることも大事だと思います。とてつもなく大変なことであると思いますが、未来ある子どもたちのためです。よろしくお願いします。

実際に細かい事はわかりませんが、今、小学校でのクラブ・中学校での部活に関しての在り方が変わってきている中で、このままでは子供達の色々な可能性が発揮されぬまま卒業を迎えてしまう事になりかねません。今のこの現状が、統合を必要としているのではないかと思います。

大変難しい問題とはおもいますが、子どもの数が減りクラス編成もなく9年間同じは、子どもにとってよくないと感じます。子ども同士の間関係みたくないものがあり、強い子は、どれだけでも行ったり強い態度をとり、弱い優しい子たちは我慢や言われたりすることが多いとかんじます。だから、クラス編成があり環境を変えることって大切だなとかんじます。

昔の人の考え 今の人の考え 教える人がいない 生徒がいない 民間の学校経営 税金で学校経営 何が適正か 客観的な答えがあると思います

<p>子供の数が減少するばかりなので中学校に関しては加津佐から北有馬の統合。 小学校に関しては加津佐、口之津の統合 南有馬、北有馬の統合を検討して行った方が良いと思います。もう町だけの問題じゃなくなって来てると思います。</p>
<p>学校の統合は難易度が高いと思いますが、子供の数が少なく、団体としての活動が十分できないと感じます。 また、同じクラス、同じメンバーが続く事でクラス内のパワーバランスが変化せず、子供同士のトラブルが長引く傾向があると思います。少数校の良さも沢山ありますが、1クラス20人以上の環境が必要ではないかと考えます。</p>
<p>南島原市全体で小学校を統合した方がいいと思う</p>
<p>中学校も小学校も(深江+布津)一校ずつ(有家+西有家)一校ずつ(北有馬+南有馬)一校ずつ(口之津+加津佐)一校ずつでの統合が望ましいと考える。将来的に、更なる少子化の影響で子ども人口が減る可能性を見越しての案。</p>
<p>布津小、飯野小は早急に統合が必要であると考えます。</p>
<p>子供達の為にも布津小、飯野小も早急に統合してほしい</p>
<p>飯野小学校ですが、子供が少な過ぎて色々な子に触れ合う機会が少ない。一気に統合ではなく、今年の一年生から布津小に統合とかしてもらえたら助かります！</p>
<p>布津小と飯野小の統合を早急にしてほしい。自治会の意見ではなく子育てしている世帯に直接意見を求めるべきである</p>
<p>飯野への入学予定ですが、布津小との統合をして欲しいです。 人数が少ないと競争心、コミュニケーション等、視野が狭い中で育つのを、気にしています。 私自身は統合を進めてほしいです。</p>
<p>統廃合に伴い、その地域から学校が無くなると、子育て世代がそこで暮らそうと思う可能性は低くなると思うが、現状少人数で学習している環境を考えると、統廃合はやむ終えない。</p>
<p>最終的に小中学校ともに1または2校ずつの存続になると思うので、隣同士の町の学校からの合併を早いうちにしていける必要があるのではないか。</p>
<p>教職員も少なくなっているし、統合して、教員も高め合える環境を望みます。 定年後の講師が教壇に立つ事はあまり望みません。 生徒の学力低下も気になります。生徒も学校を選べる時代になってきているので、南島原は、これからもっと生徒も減ると思います。</p>
<p>少子化で学校も減り、寂しくなるがやむを得ないと思う。</p>
<p>少人数だと部活や友達付き合いも限られてしまうので、統合したほうが良いと思う。</p>
<p>町が違って、今後の子供の数を考えると隣接する町の学校は統合するべき。 あまりにも少なすぎて行事や役員等、行うのが難しくなる。</p>
<p>町の特性はあると思うので、町を越えた合併はいろいろな意見はあるのですが、現実的に、少子化が進み、部活動も人数が少なく思うように活動出来ない学校も出てきています。こども達が楽しく学び育っていくことを考えると、適正規模になるための統合はしていくべきだと思います。</p>
<p>学校の生徒数で言えば300人程度の規模で形成されるのが良いと思う。 現在の学校当たりの人数では、やりたいクラブ活動にも入れずにいる生徒さんも沢山いると思う。</p>

<p>少人数で、良くみては頂けている気もするが、少なすぎて社会体育、部活などが出来ない。切磋琢磨できる環境ではない。</p>
<p>中学校の保護者です 小学校から9年間同じメンバーで学校生活を送っていますが、クラス替えの経験もなく、これから高校へ進み沢山の生徒の中でやっていけるのか心配になります</p>
<p>いずれは必ず合併の方向に向かわなければならない時代なので、今の時代に合ったやり方を模索し、どんどん試すべきと思います。子ども達が主役！ということを念頭に置いて大人は考えなければならぬはずで。</p>
<p>どうしても親の時と違うからそれに近いような形を求めてしまう。いいのかわからない。 小学校は複式などとなる前に統廃合の検討は必要だと思います。 中学校は部活動の選択ができるような規模感を維持して欲しいです。</p>
<p>地区に縛られずに統廃合を進め、子どもの事を考えて適正規模にして欲しい。 旧町に縛られ過ぎ。</p>
<p>地域ごとの子供の数と教育現場の状況で統合になることは仕方ないと思っています。 中学校が町を越えて統合した場合の、通学方法が整備して頂ければ問題はありません。 分校においては、近いこともあり、安心して通学できていますが、分校にも男の先生がいてくれたらいいと思うことは何度かあります。</p>
<p>ある程度の生徒数であれいい刺激になり 互いを 高めあっていけるのではないかと思います 人脈作りが 世界へと繋がる手助けにもなると考えます いろんな人との出会いを大切にしてほしい</p>
<p>ある程度（2学級以上）の人数がいないと、人数がいる学校との学力格差や考え方の偏り等が生まれる可能性があることを心配し、深江ではなく、市外の小学校に入学させることもかんがえています。そういったことから、早急に小学校の統合を行うべきだと思います。</p>
<p>加津佐と野田小学校、南有馬と有馬小学校、有家と堂崎小学校、深江とその他の深江にある小学校は統合して良さそうな気がします…クラス替えがあると年度のメリハリが出て、いじめの対策(いじめられている子はクラス替えがあるかもという希望ももてる)とも思います。</p>
<p>老朽化した学校の維持費や人件費を見直し、統合可能な学校は統合し浮いた予算でスクールバスや学校の修繕費に充ててほしい。 生徒が多い方が行事や人間関係において幅が広がるように感じる。</p>
<p>小学校で男女比率が偏ってる為、我が子の意見が通らない場面が見られた。会話も異性の会話に興味を沸かす1人でいる時間がある。 もっと同性の友達を増やしてあげたい。</p>
<p>少なすぎるクラス生徒数・学校生徒数は教育においてあまり望ましくないのではないかと思います。今の時代だからこそたくさんの友達を作っていくべきだ。</p>
<p>統合して学校をなくすことには、必ず反対意見がでると思いますが、主役は子ども達です。児童、生徒数が非常に少なくなってしまう地域にいたことがありますが、一人一人に目が行き届くといった利点もありましたが、やはり活気や互いの刺激に欠け、やや大事にされすぎて、子ども達がひ弱になってしまっている印象を受けました。その地域は、今ようやく合併しようとしています。合併しても中学校で60人程度になるそうです。それでは、意味がないのかなと思います。</p>
<p>少子化で生徒数が少ないので、統合した方が効率がいい。</p>

市には学校統合を希望する。子どもには大人数の学校で色んなひととの出会いにより自身を磨いて いって欲しい。
・少子化が急速に進んでいる為、5、10年後はクラスの友だちも減り刺激し合える仲間が限られた 人としか無くなってしまう。 ・子ども同士でトラブルがあった場合、その先の集団生活が上手く修復しにくい可能性がある。 (周りに助けてもらう人が居なくなる。)
小学校から中学校卒業まで、エスカレーター式になっていては、刺激や学ぶことが少ないと感じま す。 過剰なストレスにならない程度に、小さい時から進学、進級する不安や喜び、ストレス、他校の生 徒とのコミュニケーションなど、不安な中からも学ぶことはあると考えます。
少人数だと学校活動に影響もあると思う。
町に小学校1、中学校1
各町に小学校1つ 中学校1つ に統一したほうが子供達の為に良い。
まずは、隣接する学校同士の統合が望ましい。先々は、4町で1つ等検討するべきだと考える。
学年60人前後の360人
現行の1学級は、子供の教育上あまりにも好ましくない
複式学級になるようであれば、統合も考えた方がいいと思います。
複式学級になるような規模であれば、統合すべきだと思う。なぜならそれぞれの学年に分かれて しっかり学習して欲しいとから。
複式学級がわずかに残っているので、その解消を目指す必要があるのではないかと思います。
現在、下の子が複式学級となっています。少人数で先生方の目が届いているというメリットは感じ てはいるものの、友人関係の構築であったり、勉強や運動での刺激が少ないといった点で今後の成 長に不安を感じています。できれば統合して、適切な人数にして欲しいと思います。
まずは複式学級を合併で減らすことが良いように思いますが、複式学級の保護者の意見がどうか が重要だと思います。
小規模校はそれなりのよさがあるとは思いますが、複式学級はあまりよくないと感じています。 (今年は算数国語の授業が分かれてできるようにご配慮いただきましたが、今後は人員次第なので 確証できないとのこと)
各学年2学級以上を基本とし小中学校の統廃合を検討していただきたい。
子供の数も年々減ってきてるので2クラスできないのであれば統合した方がいいと思います。
少数人数だと意見が偏り多様な学びが少なくなるので、せめて2クラスぐらいはあったが いいと思う。
あまりにも少ない学校は考える必要があると思う。子どもの、人数より教員が多かったり、 クラス替えがなく悩む子も多いから。
1学年当たり、クラス替えができるくらいの人数はいて欲しいと思います。有家はまだ、 二クラスありますが、西有家小学校と統合してもいいと思います。
人数が少ないので、2クラスにもならないので、子供達の刺激が少なく、新しい友達作り、 高校、社会に出てからの、人との付き合い方に、障害が、あるのではないかと。仲が良いのは、 いい事だが、競争心がなく、都会に、出た時に、衝撃を受ける。みんな、一緒の行動をする のではなく、自由に、個性を伸ばして行ける環境になれば良いと思います。

30人ぐらいで3クラスできればいいですね。
統合して1学年あたりの学級数が3程度になる規模で。
今はまだ統合の必要は無いけど少子化が進んでいる現状が有るのでいずれしなくてはならなくなると思います。市として合併しているのだから町にこだわらず3学級になるぐらいにしたら良いかと思ひます。
子供たちの勉学、運動、社会性の成長を考えて3クラス以上ある方が、適正だと考えます。地域性のせいにして子供たちへ出来ることのが妨げられている感じがします。人口が確実に減っているのだから子供たちのことを考えると同時に、これから支えて行く若者のことも早急に考えて行くようにして欲しい。
子供の数はどんどん減っていきクラスもきっと増える方向より減る傾向になると思ひます。ただ、規定人数に満たないから1クラスでとぎゅうぎゅうに教室に入るのではなく、教室が余っているのなら余裕人数の教育ができるのではと思ひます。国が規定人数を設定してても市の規定を設けて南島原市独自の教育人数を設けてもいいのでは？と思ひます。また、統合もする前は抵抗ありましたが、今はデメリットよりメリットが多い気がします。中学校の統合がいまいち分かりませんが、他の学校では分校があるんですね。統合によって多くの人数で学び、クラスを3クラス程の人数にすると少人数制と同じ環境で学べると思ひます。
島原半島で小学校なら4校程度 例えば、深江と布津で1校、有江と西有家で1校、北有馬と南有馬、口之津、加津佐の4校をまとめて1校ぐらいでいいと思ひう。
南有馬、北有馬の中央。車で行きやすいように。
少子化であるため早めに加津佐小学校と野田小学校の統合してほしい。
少数での目の行き届いた教育もいいことだと思ひます。しかし、大人になり社会の一員として生活したり、労働したりするときには大人数での経験があった方が何にでも挑みやすいのでは思ひうこともあります。
時代が変わり、人と人の関係性がかわってきているので、子どもの頃の多感な時期に様々な人間と関わることで人との付き合い方などを学ぶ機会を増やしたい。 高校生になると、出身地も関係なく人が集まるので、地域、学校区など言っている場合ではないと思ひう。
子供数が減少にあわせて、町外を越えての合併も考える時期にきているのではないかと思ひます。
出来ることならば、各育ってきた町での登校が好ましいが、子供が年々減少していくなかで、統合と言う問題は致し方ないのかと、そもそも、子育てがしやすい町、若者が住みたい、戻ってくる町本当に安心して子育てしたいまち！であると、出生率も少しは違ってくるのでは
現状では減少が目に見えるので、統合は仕方ないが、広域になると配置的に適正とは言えないと思ひます。仕事、婚活、少子化、子育てを含めて人口増を考える必要があると思ひます。
過疎化している地域においては統合の必要性があるのではないかと考えます
少子化で統合が必要と考えますが、通学の問題、保護者の関わり方など地域によって考え方が異なっているのが問題です。
有家は堂崎・有家と二校のみ。 中学校で同じになるので、早くから仲良く友達の幅も増やしてもらいたい（現在、堂崎が少数なので、色々な問題があります）

<p>人口減少、児童減少する事が目に見えていて、堂崎小学校を残した判断は甚だ浅薄。行政の能力に落胆する。</p> <p>現在の児童数ではなく15-20年後の児童数を見据え、至急大幅な統廃合を進めるべき。</p> <p>多種多様な時代に閉鎖的な環境はこれからの時代を生きる子どもに苦境でしかないと思います。子どもの数が少ないと親のPTA等の負担も大きく、デメリットしかないと思います。</p> <p>場所によっては、小学校から中学校まで9年間同じクラスで過ごし方になり、刺激が少ない。一度できたグループやヒエラルキーは永遠に続く。同じメンバーで過ごすために、高校に行ったときに、友達作りができない、自分よりも優れた子が多く馴染めない子もいると聞きました。</p>
<p>分校はいらない</p> <p>以前は子供の数や通学距離の関係で、分校があった方が良かったと思いますが、子供も減り、限られた環境での生活より、ある程度の子供の数がある方が、充実すると思います。</p> <p>距離に関しては、スクールバスの対応で、保護者も通学時の心配がなく安心です。</p>
<p>小学校の統合より、小中一貫でもいいのかと思う</p> <p>各町の小中一貫校も検討してはいいがでしょうか。</p>
<p>どんどん少子化が進むなか、小中一貫校にむけて動き出したほうがよいと思っている。</p> <p>敷地の問題や給食の配達などの利便性を考えると</p>
<p>子どもが減ったので統合、統合と繰り返すとどんどん校区が広がり通学にかかる時間やリスクも増えると思う。だから町に1つの小、中学校を配置して小中一貫校にしてほしい。</p>
<p>上にもかきましたが、別に1クラスでもいいと考えます。中学校ですすがに一学年10人以下だと合併が必要かなとは感じますが、できる限り旧町に1つは学校がある方が、いいのかなと思います。他町との中学校合併を考える前に小中学校の校舎を1つにして、小中一貫から考えたらどうなのかと思います。生徒数が減少しているのであれば空き教室はあると思うので。</p>
<p>中学校と小学校の統合は難しいのかもしれないが、地理的に北有馬はそちらの方が現実的だと思う。統合が無理なら、行事、運動会等を合同でやる事はできませんか？</p>
<p>質問3.4は小中の合併である。学校制度の都合で布津の小中3校合同合併はできないとの話したが、特区の認定ができないか検討して欲しい。5年前に制度を打開できていれば、話し合いが出来ていた。</p>
<p>地区以外の学校にも通えるようにして欲しい</p> <p>スクールバスなど、統合によって登下校がスムーズに行くような事も合わせて考えて実行してほしい。</p>
<p>各町に小、中学校がある方がよいと思います。</p> <p>小学校に送迎バスがあるので、中学校にも送迎バス運行をしてほしいです。</p>
<p>生徒数が全体的に減少しているので、小規模の分校などは統合した方が教職員配置の面でも良いと思うが、通学が遠くなるので通学バスを同時に運行するよう必ず検討して欲しい。</p>
<p>スクールバス等を整備し、なるべく多くの児童と触れ合えるよう統合を進めてほしい。</p> <p>人数が少ないと、子ども間トラブルがあった際逃げ道がなく息苦しく感じる</p>
<p>人数的に小学校は統合した方が良いと思います。</p> <p>自転車道路を通学路にする事もあわせてご検討してもらえたらありがたいです。</p> <p>もちろん通学路に適するための準備、整備、案内も含めて。</p>
<p>同町内であり、児童数が極端に少ない小学校については統合も必要かと思います。中学校については、すでに各町1校ずつであり、町をまたいで統合となると通学に問題があると思います。</p>

<p>子供の人数が年々少なくなり統合された方が総合的に望ましいのかなと思う反面、登校など色々な課題がでてくるので具体的な事がわかってこない統合に賛成が難しい</p>
<p>小学校は統合でもいいかと思いますが 中学校まで統合にすると 不便なことが たくさん出ます。 高校になれば それなりに自分達で バスや送り迎えなどできますが 中学校は また めんどくなるので そこまで しなくていいと思います。</p>
<p>統廃合した場合、通学手段が徒歩以外も柔軟に選択できるといいなと思います。(自転車、車での送迎、スクールバス等)</p>
<p>生徒も先生も多い方が良い。色んな人と関わりを持つことで社会に出た時 自分の居場所を見つけたり作る事の練習になると思う。学校が遠くなるようなら 中学校もスクールバスが必要ではないかと 部活動の終わる時間にもバスが出せると 助かる 主婦は夕方忙しいので…バスがないのなら部活をさせる事も困難かと思えます。</p>
<p>多くの友達や先生に囲まれて学ぶ環境は必要であります、小学生や中学生の時点で、往復の通学に時間がかかり、生活面や家庭にも影響がでてくるのは望ましくないと思います。</p>
<p>統廃合が必要であると考えるが子供と親の負担になるようならばすべきでは無い。具体的には学校が遠くなると早く起きなければならなくなり子供と親の負担になる。ある程度自分で出来る年ならばいいが。</p>
<p>統合となった場合、保護者の送り迎えが必要になった際に移動可能な距離に配置してほしい。自宅から10分～20分の範囲内</p>
<p>遠方の子供達が多く、小学校はスクールバスがでていますが、中学校になると部活動等で親が迎えなどになる。子供も遠方だとかなり負担になると思う</p>
<p>これから先、学校の規模や配置を適正に近づけていくことは大切な事と思う。 ただ、統合に伴い校区が広すぎて通うのが大変になってしまう地区もある。 スクールバスを出しても乗る人数が少なければ経費に見合わない、中学校になると部活動もあり帰宅時刻がバラバラで帰宅時は徒歩、自転車、もしくは保護者による送迎などが毎日必要になり負担が増える。</p>
<p>少ない学級で丁寧な教育もいいが、外の地域に出た時にコミュニケーションを取ったりするには多数の学級で人間関係を築いていた方が良くと思うから。 ただ、統合により子供達が長距離の移動をするのは怖い。送迎も大変だろうし、そこは悩ましい。</p>
<p>児童、生徒数が少ないので、統合もしようがないとおもうのですが、通学の面や地域とのつながりとか考えたら、各町単位でどうにか頑張ってもらいたいと願っています。</p>
<p>①生徒、児童が自分の足で歩いて登下校できる場所にある事 ②クラブ活動の参加が保護者の送迎なくできる事 ③今は、小中9年間クラスが同じところがある。そのような学校は、近隣の学校と交流し一学期間など入れ替わってみても良いのではないのでしょうか。生徒の刺激にもなるかも。</p>
<p>規模については学級数は、2クラス程度あった方が友人関係等でも色んなお友達に接する事ができ、友人関係の構築も多様になると思う。適正配置については、やはり子供の徒歩圏内にあった方が良く考える。徒歩圏内に配置が難しい様であれば、現在の小学校でも運用している市、県の運営によるバス通学を充実して頂きたいです。子供達の通学に支障がないよう今後も願っています。</p>
<p>学校から家までの規定距離関係なく通学バスが利用できる方が安心できる</p>

<p>スクールバスが整備されれば問題ないと思うが、子どもの安全の面で送り迎えを保護者がしている所が多いので、学校から遠い所から通わせるのが大変。</p>
<p>中学では、部活動の変革が行われるので、合わせて統廃合について考えてもいいかと思う。 また、小学校の複式学級・中学校の単学級の解消のための統廃合ではなく、適正配置としての統合は学区の統合のみでなく、学区の見直しをしてもいいかと思う。そのためには、スクールバスや公共交通機関、タクシーといったものの導入は必須になってくるかと思う。</p>
<p>学校は減らさない方が良くと思う一方、複数のクラスがあった方が良くとも思う。 もし統廃合する場合は通学距離が長くなり、心配だったり送迎の負担がでたりするので、スクールバスがあるといいなと思う。</p>
<p>小学校は50人程度、中学校は120人程度で、通学距離は多少あっても、スクールバスなど利用しても良いと思う。</p>
<p>小学校の多少の統合は必要になってくると思う。しかし自力通学できる範囲の校区でないと、保護者の負担が大きい。スクールバスやスクールタクシーがあっても、土日の部活動などには対応してくれないと聞く。様々な意見を聞きながら慎重に進めてほしい。</p>
<p>有家小学校でも新切・蒲河と統合し児童も増え授業参観でも賑やかな様子を見ることができています。校区内の範囲が昔と変わらない為、有家小地区でもポツンと家が離れてる児童が徒歩での登校が危ないと思います。新切・蒲河はバス通学ですが、学校までの距離や周辺に児童がいるいないも確認検討してバスの利用も臨機応変にされた方がいいと思います。</p>
<p>小規模学校ではクラスが1クラスである場合も多い。6年間クラス替えがないことによって友達関係に悩み、学校が窮屈に感じる子供もいると思う。また、少ない分学習面では競争相手がおらず、学力は低下する一方である。そのことを考えれば統合すべきだと思うが、統合により通学距離が長くなると不便さは否めない。仮にスクールバスがあっても1便だけでは時間に制限され、中学で部活や居残りする生徒にとっては、スクールバスの利用が不可能。交通の便が悪いこの地域では、小規模学校の統合をする際、地域との連携や公共交通機関の不便さの解消、家庭の負担軽減を考えた対策が必要だと思う。</p>
<p>現在の人数では部活動などが成り立たないのではないかなと思う</p>
<p>中学校では部活の人数が少ないため 部活だけでも、他学校と合同で活動する場所があれば良いと思う。</p>
<p>部活動が、どうなるのか!?!が、心配です。地域クラブ活動への移行は、いつからなのか目通しを知りたいです。 統合化したら、練習場所、練習の送り迎え、試合等、どうなるんでしょうか!?!</p>
<p>特別支援学級を無くし、子ども達同士で助け合い、お互いの違い(良さ)を認め合えるような学校作りをしていただきたいです。</p>
<p>少人数の学校も良いが、子どもにとっては大人数の中で学校生活を送った方が良くと思う。でも、子どもが少なすぎるので各学校の人数をより多くするために統合してしまうしかない。 南島原市の人口は減り続けるとしか考えられないのに、有家小学校や給食センターの規模を大きくしすぎだと思う。</p>
<p>中学校の場所が、海に近いので変えて欲しい。学校の老朽化が気になる。</p>
<p>住民票がある町外のしょうがっこう、中学校に入りやすくして欲しい。</p>
<p>規模、配置等はわからないが制服は換えないで欲しい 保護者の負担(金銭面)をなるべく減らして欲しい</p>

統合された校区の生徒数を収容可能な施設（現在使用中の小中学校含む）の設置が整った上、その他生徒の通学方法、余分な教員の受け皿等の状況を整えた状況にあるならば早急に統合を検討する必要があると思う。しかしながら統合した方がいいのか？統合するならどんな形か？など実際には反映されもしないアンケートを回答させられる保護者の身となってみれば、このような回答フォームも些か滑稽に思える。

このアンケートの設問、回答が現状と合わず回答に困る。